

第101回 定期総会議案書

令和7年度 事業報告書

■令和8年6月22日（月）19：45～ ■那覇市医師会館ホール

<式次第>

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 令和7年度事業報告に関する件
 - (2) 令和7年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 令和7年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - 第2号議案 役員等の選出に関する件
 - 第3号議案 裁定委員の選任に関する件
- 第7 閉 会

一般社団法人 那覇市医師会

I 事務局

1. 総 会	1
2. 理事会	1
3. 評議員会	1
4. 会員の動向	2
5. 職員の動向	4
6. 理事会、評議員会、各種委員会	4
7. 令和7年 顕彰者名簿	11
8. 財務検討委員会	11
9. 広報委員会	11
10. 禁煙推進委員会	13
11. 学校保健運営委員会	13
12. 救急医療対策委員会	16
13. 高齢者救急対策委員会	18
14. 沖縄周産期ネットワーク協議会	19
15. 病診連携委員会	22
16. 学術・生涯教育委員会	23
17. 糖尿病治療検討委員会	25
18. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議	26
19. 感染症・予防接種委員会	27
20. うつ病対策検討委員会	28
21. 会員福祉	29
22. その他の各種事業	30

II 検診事業

1. 生産性について	31
2. 生活習慣病検診センター運営委員会	32
3. 生活習慣病検診センター読影委員会	34
4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業	34
5. 那覇地域産業保健センター事業	38
6. 医療 DX 推進委員会	39

III 検査事業

1. 品質マニュアルに基づく検査室運営	40
2. 人材育成の推進	40
3. 検査部運営管理	41
4. 渉外機能の強化	41

IV 看護学校

1. 各種委員会開催状況	42
2. 看護師の養成と資質の向上	42
3. 職員の資質の向上対策	43
4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保	45
5. 教育環境の整備、学生支援の強化	46
6. 对外広報・地域との連携	46
7. 後援会及び同窓会活動の支援	47

VI 各種会議状況

1. 第 53 回那覇市医療協議会	48
2. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会	49
3. 第 64 回地区医師会連絡協議会	49

I 事務局

1. 総 会

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に開催した総会は2回で次の通りである。

第99回 那覇市医師会定期総会

日時：令和7年6月23日（月）午後8時00分

場所：那覇市医師会館4階ホール

〈総会次第〉

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 報 告
 - (1) 令和6年度事業報告に関する件
 - (2) 令和6年度会計監査報告に関する件
- 第6 議 事
 - 第1号議案 令和6年度決算書の承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
- 第7 閉 会

第100回 那覇市医師会臨時総会

日時：令和8年3月23日（月）午後7時45分

場所：那覇市医師会館4階ホール

〈総会次第〉

- 第1 開会宣言
- 第2 出席者報告
- 第3 会長挨拶
- 第4 議事録署名人の指名
- 第5 議事
 - 第1号議案：令和8年度事業計画（案）承認に関する件
 - 第2号議案：令和8年度収支予算（案）承認に関する件
 - 1. 事務局会計
 - 2. 生活習慣病検診センター検診事業会計
 - 3. 生活習慣病検診センター検査事業会計
 - 4. 那覇看護専門学校会計
 - 第3号議案：沖縄県医師会代議員に関する件
 - 第4号議案：入会金及び会費等賦課徴収規則の変更に関する件
- 第6 閉会

2. 理事会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

3. 評議員会 記録の一覧表は巻末に一括掲載

4. 会員の動向

令和8年3月31日現在における本会員数は、573名である。入会・退会会員は次のとおりである。

区 分	会 員 数	構 成 比
A 会 員	210 名	36.6%
B 会 員	363 名	63.4%
合 計	573 名	100%

入会会員（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日	氏 名	病 医 院 名	会員 区分	入 会 日
新垣 勝男	沖縄セントラル病院	A	R7.04/01	外間 晶子	那覇市立病院	B	07/01
小林 裕人	田崎病院	B	04/01	富村 賢志	ゆずりは訪問診療所	B	07/01
東 哲徳	メディカルプラザ 大道中央病院	A	04/01	儀間 貴恵	貴恵女性のクリニック	A	07/01
内間 日向	沖縄協同病院	B	04/01	小渡 貴司	那覇セントラルクリニック	A	07/01
佐伯 隆寧	沖縄協同病院	B	04/01	新垣 基	大浜第一病院	B	07/25
妹尾 蓮	沖縄協同病院	B	04/01	仲田 力次	クララ美容皮膚科 那覇院	A	08/01
平良 卓也	沖縄協同病院	B	04/01	豊見山 麻未	友寄クリニック	B	08/01
土屋 堯寛	沖縄協同病院	B	04/01	坂本 啓彰	メディカルプラザ 大道中央病院	B	09/01
中川 詩乃	沖縄協同病院	B	04/01	山里 将仁	ゆずりは訪問診療所	B	09/01
中西 リサ	沖縄協同病院	B	04/01	河野 修一	自衛隊那覇病院	B	10/01
福井 幸輝	沖縄協同病院	B	04/01	仲村 理恵	那覇市立病院	B	10/01
外間 匠	沖縄協同病院	B	04/01	石垣 昌伸	大浜第一病院	B	10/01
前田 絢香	沖縄協同病院	B	04/01	早川 友梨	沖縄協同病院	B	10/02
石丸 鈴夏	沖縄赤十字病院	B	04/01	中村 紀彦	小禄病院	B	11/01
上間 貞透	沖縄赤十字病院	B	04/01	東田 太郎	仲地レディースクリニック	B	12/01
岡村 健太郎	沖縄赤十字病院	B	04/01	アジャリ ラヒム	大浜第一病院	B	12/01
武村 桃子	沖縄赤十字病院	B	04/01	我那覇 司	がなは頭痛脳神経クリニック	A	R8.01/01
前川 真穂	沖縄赤十字病院	B	04/01	海江田 保彦	めおとばしクリニック	A	02/01
村上 大地	沖縄赤十字病院	B	04/01	上原 貴行	うえはら耳鼻咽喉科 鼻とにのいのクリニック	A	03/01
岡野 安那	大浜第一病院	B	04/01	石川 節	メディカルプラザ 大道中央病院	A	03/01
山崎 香織	大浜第一病院	B	04/01	濱川 伯楽	安座間産婦人科	B	03/16
平野 友也	大浜第一病院	B	04/01	勝連 英亮	かつれん内科クリニック	B	03/19
武島 義一	大浜第一病院	B	04/01				
狩俣 かおり	沖縄赤十字病院	B	05/01				

退会会員（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

氏 名	病 医 院 名	会員 区分	退 会 日	氏 名	病 医 院 名	会員 区分	退 会 日
柳田 明希	おもろまち メディカルセンター	B	R7.03/31	東 哲徳	メディカルプラザ 大道中央病院	A	09/30
當山 晃平	沖縄赤十字病院	B	03/31	新垣 碧	自宅会員	B	09/30
友利 麗	沖縄赤十字病院	B	03/31	大仲 良一	沖縄セントラル病院	A	10/09
宮本 瑞己	沖縄協同病院	B	03/31	糸数 健	糸数病院	B	10/12
宮城 遙	那覇市立病院	B	03/31	金城 和夫	自宅会員	B	10/25
山口 ほのか	那覇市立病院	B	03/31	與儀 喜邦	自宅会員	B	10/31
螻川内 貴大	那覇市立病院	B	03/31	奥村 須江子	沖縄協同病院	B	10/31
莊 裕翔	那覇市立病院	B	03/31	仲田 聡子	沖縄協同病院	B	10/31
大城 結衣	那覇市立病院	B	03/31	白石 祐之	いはらクリニック	B	11/09
卯田 一汐	那覇市立病院	B	03/31	富村 賢志	ゆずりは訪問診療所	B	11/17
尾田 全	那覇市立病院	B	03/31	仲地 紀正	仲地レディースクリニック	B	11/29
知花 愛里	Dr.Coming	A	04/01	平良 雅人	天久台病院	B	11/30
具志堅 結	沖縄協同病院	B	04/01	宜保 好彦	自宅会員	B	12/03
屋良 俊太郎	沖縄赤十字病院	B	04/01	坂本 啓彰	メディカルプラザ 大道中央病院	A	12/15
国吉 孝夫	おもろまち メディカルセンター	B	04/30	佐久本 哲男	自宅会員	B	12/28
小野 武	沖縄協同病院	B	05/06	平良 真希子	こくば皮フ科	A	12/31
花城 清剛	自宅会員	B	05/07	國吉 宣男	めおとばしクリニック	A	R8.01/31
仲宗根 朝洋	自宅会員	B	05/12	玉城 一	大道中央病院	A	02/28
佐藤 眞麟	沖縄赤十字病院	B	05/31	末吉 利行	鳥掘養生クリニック	A	03/15
馬場 基男	大浜第一病院	B	05/31	比嘉 聡	沖縄協同病院	B	03/31
二木 志保	こころクリニック	B	05/31	宇座 大地	沖縄協同病院	B	03/31
宮里 麻美子	たから産婦人科	B	06/01	会田 喜彦	沖縄協同病院	B	03/31
長島 直樹	沖縄セントラル病院	B	06/01	平尾 壺成	沖縄協同病院	B	03/31
新垣 智也	那覇市立病院	B	06/02	竹内 佑	沖縄協同病院	B	03/31
嘉陽 真美	沖縄協同病院	B	06/30	丸井 哲之介	沖縄協同病院	B	03/31
宇高 憲吾	ゆずりは訪問診療所	B	06/30	吉元 琢人	沖縄協同病院	B	03/31
島袋 高志	ふうりん訪問診療所	A	07/11	田淵 浩平	沖縄協同病院	B	03/31
山本 哲生	自衛隊那覇病院	B	07/31	鶴岡 良祐	沖縄協同病院	B	03/31
國吉 徹	小禄病院	B	09/01	青木 亮	沖縄協同病院	B	03/31
横矢 隆宏	沖縄協同病院	B	09/30	萩野 幹二	沖縄協同病院	B	03/31

5. 職員の動向

令和8年3月31日現在における本会職員数は126名となっている。
職種別職員数は次表のとおりである。

区 分	職 員 数			備 考
	合 計	正 職 員	臨時パート等	
医 療 職 (男子) (女子)	45 (4) (41)	22 (4) (18)	23 (0) (23)	
教 育 職 (男子) (女子)	26 (6) (20)	23 (5) (18)	3 (1) (2)	
事 務 職 (男子) (女子)	49 (13) (36)	35 (13) (22)	14 (0) (14)	
渉 外 職 (男子) (女子)	6 (5) (1)	5 (4) (1)	1 (1) (0)	
合 計 (男子) (女子)	126 (28) (98)	85 (26) (59)	41 (2) (39)	

6. 理事会、評議員会、各種委員会

(1) 理事・監事

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

役 職	氏 名	施 設 名	電 話	F A X	所 属 班
会 長	友 利 博 朗	八重洲クリニック	861-8618	861-9857	若 狭
副 会 長	玉 井 修	曙クリニック	863-5858	863-5870	崇 元 寺
	喜 納 美津男	きなクリニック	885-4976	885-4978	首 里・松川
常 任 理 事	宮 城 政 剛	新川クリニック	863-1511	863-1493	牧 志
	玉 城 研太朗	那覇西クリニック	858-5557	858-5552	小 禄
	外 間 浩	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里
理 事	嘉 数 朗	かかずハートクリニック	894-8826	901-7869	崇 元 寺
	宮 城 淳	沖縄赤十字病院	853-3134	853-7811	与 儀
	當 山 拓 也	当山美容形成外科	867-2093	869-1832	久 茂 地
	玉 城 仁	那覇ゆい病院	885-3333	885-3338	安 里
	平 良 直 人	天久台病院	868-2101	868-2680	崇 元 寺
	上 間 一	おもろまちメディカルセンター	867-2116	861-2398	崇 元 寺
	安 里 千 文	首里 千樹の杜クリニック	987-0011	987-0022	首 里・松川
	高 橋 隆	大浜第一病院	866-5171	864-1874	崇 元 寺
	小 禄 雅 人	新健幸クリニック	861-5700	861-5701	久 茂 地
	湧 川 朝 雅	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里
監 事	仲 本 昌 一	仲本内科・小児科	860-1835	860-1869	崇 元 寺
	久 田 均	脳外科クリニックくだ	834-2700	834-2702	開 南
	渡嘉敷 みどり	那覇市立病院	884-5111	885-8168	安 里

(2) 評議員

総会選出

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

	氏 名	班 名
1	議長 崎 原 永 辰	若 狭
2	玉 城 信 光	安 里
3	山 城 千 秋	与 儀
4	伊志嶺 隆	久 茂 地
5	有 銘 一 朗	与 儀
6	又 吉 嘉 伸	崇 元 寺
7	糸 数 功	崇 元 寺
8	久 志 雅 和	寄 宮
9	前 田 武 俊	崇 元 寺
10	山 本 明	安 里

班選出

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

	氏 名	班 名		氏 名	班 名
1	副議長 仲 松 元二郎	久 茂 地	11	屋 宜 晃	与 儀
2	白 武 靖 久	安 里	12	喜 瀬 貴 則	寄 宮
3	城 間 翔	小 禄	13	真栄田 篤 彦	若 狭
4	仲 西 雅 人	開 南			
5	新 垣 淑 邦	首里・松川			
6	仲 本 正 人 (令和8年2月まで) 仲 本 昌 文 (令和8年3月より)	崇 元 寺			
7	嶺 井 定 嗣	壺 屋			
8	豊 田 和 正	牧 志			
9	真栄城 修 二	松 尾			
10	川 平 昌 秀	美栄橋			

(3) 沖縄県医師会代議員

(令和6年4月1日～令和8年3月31日)

1	玉 城 信 光	9	外 間 浩
2	山 城 千 秋	10	玉 城 仁
3	友 利 博 朗	11	平 良 直 人
4	玉 井 修	12	大 城 康 一
5	宮 城 政 剛	13	伊 泊 広 二
6	嘉 数 朗	14	安 里 良
7	宮 城 淳	15	上 間 一
8	當 山 拓 也		

(4) 沖縄県医師連盟執行委員那覇市支部

(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

1	友 利 博 朗	10	外 間 英 之
2	玉 井 修	11	糸 数 功
3	喜 納 美津男	12	仲 本 昌 一
4	宮 城 政 剛	13	崎 原 永 辰
5	嘉 数 朗	14	久 志 雅 和
6	當 山 拓 也	15	前 田 武 俊
7	玉 城 仁	16	上 間 一
8	平 良 直 人	17	高 橋 隆
9	山 城 千 秋	18	小 禄 雅 人

(5) 沖縄県医師会各種委員会委員

(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

委 員 会 名	委 員 名
・医療保険研究委員会	親川幸信
・医療関係者対策委員会	當山拓也
・医事紛争処理委員会	喜納美津男
・母体保護法指定医師審査委員会	渡嘉敷みどり 糸数 功
・生涯学習委員会	玉城 仁
・産業医委員会	玉城研太郎
・広報委員会	高橋 隆 間仁田 守
・定款等諸規定検討委員会	友利博朗
・地域医療委員会	小禄雅人
・情報システム委員会	喜納美津男
・福祉・経営委員会	當山拓也
・臨床検査精度管理委員会	宮城政剛
・医療安全対策委員会委員	喜納美津男
・地域保健対策委員会	玉城研太郎
・会員の倫理向上委員会	玉井 修
・会館運営委員会	玉井 修
・地域医療臨床研修委員会	外間 浩
・会費検討委員会	喜納美津男
・災害医療委員会	宮城 淳
・地域包括ケア対策委員会	嘉数 朗
・医療事故調査支援委員会	宮里 浩
・医療従事者の安全を確保するための対策検討委員会	喜納美津男
・外国人医療対策委員会	豊見山直樹
・心不全に係る地域連携体制構築事業検討会	嘉数 朗
・在宅医療介護連携統括アドバイザー	嘉数 朗 安里千文

(6) 沖縄県医師会各会役員及び議員

(令和6年6月20日～令和8年6月定期総会日)

委 員 会 名	委 員 名
・学校医部会	友利博朗 玉城 仁
・病院部会	玉城 尚 田崎琢二 外間 浩 平良直樹 石井和博
・勤務医部会	宮城 淳 湧川朝雅
・女性医師部会	知花なおみ
・労災部会	新垣 寛 島袋博之 長濱正吉 安里 良 玉城 尚
・警察医部会	山城千秋
・産業医部会	伊志嶺 隆
・医師国民健康保険組合	—
・医師国民健康保険組合会	山城千秋 友利博朗 玉井 修 喜納美津男 仲本昌一 屋宜 晃 屋宜宣治
・医師協同組合	稲田隆司 當間隆也 伊志嶺 隆 玉城研太郎
・全国健康保険協会	久手堅憲史

(7) 各種委員会名簿

(令和6年6月24日～令和8年6月定期総会日)

財務検討委員会		定款・諸規程改正検討委員会		医の倫理向上委員会 (医の倫理、医療安全、医事紛争)		学校保健運営委員会		那覇看護専門学校入学卒業等認定委員会	
担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 玉城 仁 副担当理事： 宮城 政剛		担当理事： 當山 拓也 副担当理事： 玉井 修	
1	仲 本 昌 一	1	友 寄 英 毅	1	稲 田 隆 司	1	上 原 弘 行	1	友 利 博 朗
2	久 田 均	2	玉 城 信 光	2	川 平 昌 秀	2	安 田 忍	2	教職員
3	渡嘉敷 みどり	3	伊志嶺 隆	3	友 寄 英 毅	3	大 島 教 子		
4	喜 納 美津男	4	川 平 昌 秀			4	岸 本 幸 明		
5	玉 城 研太郎	5	久 志 雅 和			5	崎 原 永 辰		
6	宮 城 政 剛					6	外 間 英 之		
7	當 山 拓 也					7	友 利 博 朗		

・那覇看護専門学校運営委員会 ・学校評価委員会		生活習慣病検診センター運営委員会		学術・生涯教育委員会		広報委員会		禁煙推進委員会	
担当理事： 當山 拓也 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 玉城 研太郎 副担当理事： 高橋 隆		担当理事： 玉城 仁 副担当理事： 宮城 政剛		担当理事： 高橋 隆 副担当理事： 玉井 修		担当理事： 嘉数 朗 副担当理事： 喜納 美津男	
1	山 城 千 秋	1	崎 原 永 辰	1	友 利 博 朗	1	真志取 浩 貴	1	山 代 寛
2	糸 数 功	2	豊 田 和 正	2	玉 井 修	2	有 銘 一 朗	2	仲 本 昌 一
3	平 良 勝 己	3	山 本 明	3	喜 納 美津男	3	嘉 数 朗	3	外 間 ゆりえ
4	譜久原 明 子	4	上 原 協			4	間仁田 守		
5	友 利 博 朗	5	真栄城 修 二			5	大 城 達 男		
6	喜 納 美津男	6	平 良 直 人			6	大 城 讓		
7	玉 城 研太郎	7	當 山 拓 也			7	上 原 絵里子		
8	外 間 浩	8	友 利 博 朗			8	仕 垣 幸太郎		
						9	渡 邊 由 子		

病診連携委員会					救急医療対策委員会					産業保健委員会					検査部運営協議会					裁定委員会				
担当理事： 外間 浩 副担当理事： 宮城 淳 湧川 朝雅					担当理事： 宮城 淳 副担当理事： 外間 浩 湧川 朝雅					担当理事： 玉城 研太朗 副担当理事： 友利 博朗					担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 玉城 仁					担当理事： 友利 博朗				
1	大宮	城	康	一	1	友	利	博	朗						1	友	利	博	朗	1	友	寄	英	毅
2	宮	里		均	2	玉	井		修						2	伊	井		男	2	伊	集	守	政
3	宮	下		浩	3	喜	納	美	津						3	真	納	美	男	3	真	田	篤	彦
4	藏	平	守	要											4	山	原	永	辰	4	玉	城	千	秋
5	西	田	武	邦																				光
6	前	良	直	俊																				
7	平	銘	一	人																				
8	有	嶺	盛	朗																				
9	赤	古		和																				
10	中	佐	城	力																				
11	玉	城	部	一																				
12	服	上	真	己																				
13	井	城		卓																				
14	金	見	洋	渚																				
15	諸	城		一																				
16	玉	平	昌	仁																				
17	川	田	吉	秀																				
18	石	宜	亮	樹																				
19	屋	利	博	平																				
20	友	井		朗																				
21	玉	納	美	修																				
22	喜	城	津	男																				
23	宮	政	剛	朗																				
24	嘉	数		人																				
25	小	緑	雅																					

チャリティー写真 展実行委員会					糖尿病治療検討 委員会					うつ病対策検討 委員会					感染症・予防接種 委員会					那覇市CKD病診 連携推進会議				
担当理事： 友利 博朗 副担当理事： 當山 拓也 湧川 朝雅					担当理事： 高橋 隆 副担当理事： 小禄 雅人					担当理事： 平良 直人 副担当理事： 玉井 修					担当理事： 宮城 政剛 副担当理事： 玉城 仁					担当理事： 小禄 雅人				
1	仲	本	昌	一	1	長	田	光	司	1	玉	城	尚	1	仲	本	昌	一	1	仲	宗	根	正	
2	豊	見	直	樹	2	屋	宜	宣	治	2	中	村	文	2	宮	良	美	聰	2	宮	榮	城	修	
3	真	取	浩	貴						3	島	袋	盛	3	安	藤	智	恵	3	真	宜	宣	二	
4	外	間	英	之						4				4	新	垣	博	也	4	屋	城	政	治	
5	糸	数		功						5				5	友	利	朗	朗	5	宮	原	圭	剛	
																			6	上	川	太		
																			7	谷	原	聖		
																			8	野	川	恒		
																			9	吉	田	史		
																			10	仲	村	織		

那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会			那覇市在宅療養支援診療所連絡会			医療・介護連携運営委員会			医療DX推進委員会			高齢者救急対策委員会		
担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 嘉数 朗 上間 一 安里 千文			担当理事： 上間 一 副担当理事： 喜納 美津男 嘉数 朗 安里 千文			担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 嘉数 朗 上間 一 安里 千文			担当理事： 喜納 美津男 副担当理事： 玉井 修			担当理事： 嘉数 朗		
1	玉井	修	1	玉井	修	1	玉井	修	1	友利	博朗	1	友利	博朗
2	宮里	浩	2	又吉	嘉伸	2	田端	一彦	2	崎原	永辰	2	玉井	修
3	仲宗根	正	3	嘉陽	信子	3	宮里	浩	3	玉城	研太郎	3	喜納	美津男
4	崎山	哲弘	4	宮城	聡				4	宮城	政剛	4	嘉数	朗
5	金城	真理枝	5	上間	進				5	外間	浩一	5	宮城	淳
6	宮城	愛子	6	新垣	安男				6	大城	康	6	外間	浩
7	中尾	滋久	7	甲口	知也							7	平良	直人
8	吉田	陽子	8	石田	吉樹							8	高橋	隆一
9	上江田	美生	9	屋宜	亮兵							9	大城	康一
10	比嘉	貞憲	10	當間	隆也							10	金城	真理枝
11	末吉	珠代	11	島袋	高志							11	金城	幸也
12	與那嶺	将弘	12	石川	和樹									
13	佐久川	伊弘	13	高江洲	良一									
14	伊禮	智則	14	村田	勝一郎									
15	真栄城	孝輝	15	宮城	哲哉									
16	植田	一	16	鳥越	桂夫									
			17	宮城	道夫									
			18	儀間	義勝									
			19	小渡	貴司									
			20	諸見川	純									
			21	仲本	昌文									

(8) 那覇市各種協議会事業

那覇市関係	委員会名	職名	委員氏名
社会福祉関係	那覇市民福祉まつり実行委員会	実行委員	友利 博朗
	那覇市社会福祉大会	運営委員	友利 博朗
	那覇市社会福祉審議会	臨時委員	喜納美津男
	那覇市防災会議	委員	宮城 淳
	那覇市国民健康保険運営協議会	委員 委員 委員	久手堅憲史 新垣 紀子 宮城 政剛
	国際通り夏祭り実行委員会	委員	友利 博朗
	那覇市福祉事務所嘱託医 (保護課・障害福祉課)	内科担当医師 整形外科医師 精神科医師	喜屋武邦雄 山城 千秋 長岡研太郎
	那覇市交通安全市民運動推進協議会	委員	友利 博朗

那 覇 市 関 係	委 員 会 名	職 名	委員氏名
社会福祉関係	那覇市市政 100 周年記念事業実行委員会	委 員	友利 博朗
	那覇市健康づくり推進協議会	副会長	友利 博朗
	那覇市公務災害補償等審査会	委 員	真志取浩貴
	那覇市公務災害補償等認定委員会	委 員 委 員 委 員	山城 千秋 長崎 文江 川上 浩司
	那覇市保健福祉医療審議会	委 員	喜納美津男
	特別障害者手当等認定審査会	委 員	外間 英之
	地域包括支援センター運営協議会	委 員	喜納美津男
	那覇市 CKD 病診連携推進会議	委 員	小禄 雅人
	那覇市国民保護協議会	委 員	宮城 淳
	那覇地区学校保健会	理 事	玉城 仁

(9) 那覇市保健所関係

保健衛生関係	那覇市保健医療審議会 ・健康増進歯科口腔保健分科会 ・地域保健感染症分科会 ・精神保健福祉分科会 ・保健所運営分科会	会 長 委 員 委 員 委 員	友利 博朗
	那覇市自殺対策関係機関連絡会議(外部会議)	委 員	玉井 修
	衛生検査所精度管理専門委員会	委 員	宮城 政剛
	那覇市予防接種健康被害調査委員会	委 員	玉城 仁
	那覇市新型インフルエンザ対策有識者会議	委 員	玉城 仁

(10) 労働局関係委員会

保健衛生関係	(一社) 沖縄県労働基準協会	理 事	玉城研太郎
--------	----------------	-----	-------

(11) 沖縄県・国関係

保健衛生関係	沖縄県食育推進協議会	委 員	崎原 永辰
	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会	委 員	島袋 盛洋
生活福祉関係	生活保護等	専門医	友寄 英毅
介護関係	介護給付費等審査委員	委 員	平良 朝秀
			宮城 聡
少年健全関係	那覇少年鑑別所	視察委員	稲田 隆司

7. 令和7年 顕彰者名簿（1月～12月）

受賞月	受賞内容	受賞者（班名）
1月	沖縄県医事功労者県知事表彰	玉井 修 曙クリニック（崇元寺班）
1月	沖縄県医事功労者県医師会長表彰	末吉 利行 鳥堀養生クリニック（首里・松川班）
1月	沖縄県医事功労者県医師会長表彰	豊田 和正 けいわクリニック（牧志班）
1月	沖縄県医事功労者県医師会長表彰	森 叶 叶クリニック（首里・松川班）
11月	日本医師会最高優功賞	真栄田 篤彦 西町クリニック（若狭班）
11月	沖縄県功労章	當山 護 当山美容形成外科（久茂地班）
11月	瑞宝小綬章	稲福 恭雄 沖縄南部療育医療センター（寄宮班）

8. 財務検討委員会

委員会を2回開催し、事業計画、予算、決算、医師会運営に関する事項について協議を重ねてきた。

- (1) 令和6年度各会計決算・事業報告の審議
- (2) 令和7年度各会計補正予算、令和8年度各会計予算・事業計画の審議

9. 広報委員会

委員会を4回開催し、主に下記の事項について協議し実施した。

(1) 医師会報

那覇市医師会報を春季号・夏季号・秋季号・新春号として4回発行した。今年度も会員諸氏のご協力もあり、より充実した会報を発行することができた。原稿をご執筆いただいた先生方に心より御礼申し上げます。なお、会報各号の詳細については、紙面の都合上、勝手ながら割愛させていただきます。

(2) 医師会ニュース

那覇市医師会ニュースは第1号を平成6年3月29日に発行し、迅速な情報提供媒体として、積極的にタイムリーな情報を提供してきた。令和7年度は36回発行し、理事会速報、評議員会報告、総会報告、その他会員に有用なタイムリーな情報（小中学校定期健診、重大ニュース、会員施設職員における喫煙状況調査、マンモグラフィ検診車納車式、など）を発信し、通算第1287号まで発行されている（令和8年3月末時点）。今後も適時発行していきたい。

(3) 沖縄県医師会対外広報への協力

沖縄県医師会が担当している県内2紙の医学情報欄、「命ぐすい耳ぐすい」（沖縄タイムス社）、「ドクターのゆんたくひんたく」（琉球新報社）の原稿について、多くの先生方にご投稿いただいた。ご執筆くださった先生方に心より御礼申し上げます。今後ともご協力の程、宜しくお願いします。

(4) ラジオ番組「那覇市医師会 presents 『メディカルカフェ』」

令和3年8月よりエフエム沖縄（87.3MHz）にて毎週火曜日16時25分より5分間番組を放送しており、放送開始からこれまで244回放送している（令和8年3月末時点）。今知っておきたい、知ってほしい大事な医療にまつわる話題をカフェトークのようなリラックスした雰囲気でお届けしており、リスナーより反響をいただいている。今後も聴いてホッとする、ポジティブな気持ちになれる情報をリスナーへお届けできる番組を目指していく。

出演：玉井 修（那覇市医師会 副会長）、山城 舞子（パーソナリティ）

No.	収録日	放送日	内 容
192	2025 年	04/01 (火)	新年度、新生活の準備は大丈夫ですか？
193		04/08 (火)	気管支喘息について
194		04/15 (火)	春先はアレルギー疾患に注意
195		04/22 (火)	帯状疱疹について part1
196		04/29 (火)	帯状疱疹について part2
197		05/06 (火)	ハブに気を付けて
198		05/13 (火)	熱中症に気を付けよう part1
199		05/20 (火)	熱中症に気を付けよう part2
200		05/27 (火)	光線過敏症について
201		06/03 (火)	口唇ヘルペスについて
202		06/10 (火)	コロナ増えてきています part1
203		06/17 (火)	コロナ増えてきています part2
204		06/24 (火)	コロナ感染症について part1
205		07/01 (火)	コロナ感染症について part2
206		07/08 (火)	コロナ感染症について part3
207		07/15 (火)	コロナ感染症について part4
208		07/22 (火)	今年のコロナの特徴
209		07/29 (火)	コロナに罹ったら
210		08/05 (火)	尿管結石症について part1
211		08/12 (火)	尿管結石症について part2
212		08/19 (火)	胆石症について
213		08/26 (火)	夏休み明けは子どものメンタルに注意
214		09/02 (火)	子宮頸がんワクチンについて part1 ※ 1
215		09/09 (火)	子宮頸がんワクチンについて part2 ※ 1
216		09/16 (火)	子宮頸がんワクチンについて part3 ※ 1
217		09/23 (火)	小児生活習慣病 予防健診について part1 ※ 2
218		09/30 (火)	小児生活習慣病 予防健診について part2 ※ 2
219		10/07 (火)	小児生活習慣病 予防健診について part3 ※ 2
220		10/14 (火)	肺がんの最先端治療ロボット手術について ※ 3
221		10/21 (火)	沖縄県における肺がんの現状について ※ 3
222		10/28 (火)	肺がんの予防、早期発見について ※ 3
223		11/04 (火)	大腸ってなに？大腸がんってどんな病気？ ※ 4
224		11/11 (火)	沖縄の大腸がんについて ※ 4
225		11/18 (火)	大腸がんの治療法について ※ 4
226		11/25 (火)	認知症と運転免許
227		12/02 (火)	年末の準備は大丈夫ですか？
228		12/09 (火)	高齢者に多い骨粗鬆症について part1
229		12/16 (火)	高齢者に多い骨粗鬆症について part2
230		12/23 (火)	関節リウマチについて
231		12/30 (火)	今年 1 年を振り返って
232		01/06 (火)	新しい年に健康に良いことを何か一つ始めよう
233	2026 年	01/13 (火)	冬に多いお腹の風邪 感染性腸炎
234		01/20 (火)	冬に多い皮膚の痒み 皮脂欠乏性皮膚炎
235		01/27 (火)	膵臓がんについて part1 ※ 5
236		02/03 (火)	膵臓がんについて part2 ※ 5
237		02/10 (火)	膵臓がんについて part3 ※ 5
238		02/17 (火)	コロナワクチンについて part1
239		02/24 (火)	コロナワクチンについて part2
240		03/03 (火)	特定健診を受けましょう
241		03/10 (火)	がん検診を受けましょう
242		03/17 (火)	新生活に向けて
243		03/24 (火)	心電図でわかる異常：不整脈について
244		03/31 (火)	心電図でわかる異常：狭心症、心筋梗塞について

ゲスト出演

※ 1 仲村和歌子先生（沖縄県立北部病院）

※ 2 玉城仁理事

※ 3 池田直樹先生（那覇市立病院）

※ 4 川上雅代先生（大浜第一病院）

※ 5 川畑康成先生（那覇市立病院）

10. 禁煙推進委員会

令和7年11月23日(日)、国際通りトランジットモールにおいて、第16回禁煙推進パレードを開催した。当日は、参加者全員が明るい赤色の法被を着用し、那覇市医師会、那覇市、那覇看護専門学校、沖縄大学から計32名が参加した。パレードは、県庁前県民広場から牧志駅前までの区間で実施し、「禁煙でつかめる健康 家族の笑顔」を標語とした横断幕を先頭に、沿道の市民や観光客へ禁煙の大切さを呼びかけた。国際通りを歩き交う多くの人々に直接啓発できる貴重な機会となり、禁煙推進に向けた機運を高める取り組みとなった。

また、2年に1度実施している那覇市医師会会員施設の喫煙状況調査を今年度も実施した。会員施設の協力により、今回も100%の回収率を達成した。調査の結果、医療従事者8,609名のうち喫煙者は757名で、喫煙率は8.8%であった。前回、令和5年調査時の喫煙率8.9%と比較し、わずかではあるが減少がみられた。

今回の調査では、喫煙者の内訳として紙タバコと電子タバコの別についても確認した。喫煙者757名のうち、紙タバコは263名（34.1%）、電子タバコは159名（20.5%）、不明は351名（45.4%）であった。電子タバコの使用実態も含め、今後も医療従事者の喫煙状況を継続的に把握し、医療機関から地域へ発信する禁煙啓発活動をさらに推進していく。

11. 学校保健運営委員会

（1）定期健康診断前の講習会

日 時：令和7年5月22日（木） 19：30～

場 所：那覇市医師会 ホール 4階

参加者：総数79名（会場：13名 ZOOM：63名）

1. 令和6年度定期健康診断 実績報告

2. 令和7年度定期健康診断について

3. 各科検診のポイント

内 科：那覇市立病院・・・・・・・・・・小児科 医長 竹中 直輝 先生

耳鼻科：のは耳鼻咽喉科・・・・・・・・・・院長 饒波 正史 先生

眼 科：外間眼科医院・・・・・・・・・・院長 外間 英之 先生

整形外科：岸本整形リハビリクリニック・・・・・・院長 岸本 幸明 先生

4. 特別講演

演 題：「学校検診の聴診と心電図について」

講 師：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

小児循環器内科 部長 北野 正尚 先生

（2）小・中学校定期健康診断

小中学校定期健康診断はこれまで通り会員のご協力を得て、下記の日程で実施された。

令和6年度より文科省から「児童生徒のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について」の通知がなされ、それに伴い那覇市教育委員会では「下着を着用したままで実施する」という運用へと変更し、健康診断を実施している。

また、令和5年度までは新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、口腔内診察を省略していたが、令和6年度からは「口腔内診察を実施する」形に戻している。

令和7年度も、令和6年度と同様の運用（下着着用での健診実施および口腔内診察の実施）で健康診断を行った。

＜実施日＞

小学校・・・令和7年6月4日（水）～6月6日（金）

中学校・・・令和7年5月28日（水）～5月30日（金）

（3）高校生の定期健康診断への医師派遣

市内7つの高等学校より医師派遣依頼を受け医師を派遣した。（医師延べ数 82 名）

（4）学校医紹介（令和7年度）

【小学校 校医協力会員】：36 名

安謝小学校：玉井 修

城東小学校：天久 憲治

城北小学校：伊波 剛彦

城西小学校：安田 忍

城南小学校：砂川 憲政

真嘉比小学校：宮城 裕之

泊 小学校：上原 弘行

大道小学校：饒波 正史

松川小学校：岸本 幸明

識名小学校：喜久村 徳清

壺屋小学校：真栄城 徳秀

若狭小学校：豊田 和正

神原小学校：知念 正人

真和志小学校：吉田 馨

与儀小学校：山城 慶子

城岳小学校：山城 千秋

天妃小学校：真栄田 篤彦

開南小学校：宮城 政剛

垣花小学校：玉城 研太郎

小禄小学校：宮城 哲哉

高良小学校：比嘉 睦

宇栄原小学校：新城 和明

松島小学校：大城 聡

古蔵小学校：野原 忍

上間小学校：屋宜 晃

大名小学校：玉城 仁

石嶺小学校：森 叶

仲井真小学校：川満 克紀

金城小学校：武村 盛信

曙小学校：高良 吉迪

小禄南小学校：玻座真 博明

真地小学校：當間 隆也

さつき小学校：上原 剛

銘苅小学校：仲本 正人

天久小学校：玉那覇 康一郎

那覇小学校：仲地 紀之

【中学校 校医協力会員】：17 名

安岡中学校：仲本 昌文

首里中学校：金城 盛男

真和志中学校：石田 吉樹

石田中学校：白井 和美

那覇中学校：友利 博朗

上山中学校：仲松 元二郎

神原中学校：真志取 浩貴

寄宮中学校：下地 武義

古蔵中学校：伊泊 広二

小禄中学校：寺田 幸平

松島中学校：前浜 宏之

城北中学校：金井 透

鏡原中学校：高原 明子

松城中学校：久手堅 憲史

仲井真中学校：長田 清

金城中学校：小禄 雅人

石嶺中学校：田名 毅

【高等学校 校医協力会員】：10 名

那覇高校：潮平 芳樹

首里高校：田名 毅

真和志高校：新垣 敏幸

泊 高校：古波蔵 匡志

那覇商業高校：大島 教子

那覇国際高校：鈴木 五三男

沖縄工業高校：仲宗根 和則

首里東高校：末吉 利行

那覇西高校：金城 幸博

小禄高校：伊良波 隆

【特別支援学校 校医協力会員】：3 名

那覇特別支援学校：當山 潤・我喜屋 宗雄 那覇みらい支援学校：當間 隆也

【私立中高等学校】：2 名

沖縄尚学中高等学校：嘉数 昇達

沖縄興南中高等学校：崎原 永啓

（5）学校心臓検診班（心電図）

【心臓検診班】（5 名）

平良 直樹・武村 盛信・友利 博朗・友利 正行・横矢 隆宏

（6）令和7年度 那覇市医師会 学校保健事務連絡会

日 時：令和8年1月21日（水） 14：00～16：00

場 所：那覇市医師会 医師会ホール 4 階

参加者：那覇市教育委員会、那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【報告事項】

1. 令和7年度 那覇市小中学校定期健康診断実績報告

2. 令和7年度 定期健診後アンケート調査結果報告

【協議事項】

1. 小児生活習慣病の受診率向上について
2. 健診前準備に関する協力依頼事項について
3. 養護教諭の研修日程について
4. 学校医 1 名での検診実施について
5. 内科検診実施日の生徒の下校について
6. 体育着および下着着用で検診を行うことの周知について
7. 看護師の帯同について
8. 運動器検診の掲示資料について
9. 診察方法について
10. 未受診者への受診案内について
11. タクシーチケットの配布について
12. 医師へのアンケートについて
13. 心臓検診について
14. 出席停止期間の基準への追記について

(7) 令和 7 年度 那覇市学校保健事務連絡会

日 時：令和 8 年 1 月 30 日（金） 18：00 ～ 19：45

場 所：那覇市役所庁舎 11 階会議室

参加者：那覇市教育委員会、南部地区歯科医師会、沖縄県薬剤師会、
那覇地区養護教諭研究会、那覇市医師会

【議 題】

1. 避難所となる体育館の空調設備の設置について
2. 粉じん計や微風速計などの備品購入について
3. 学校歯科校医手当ならびに歯科健診料の値上げについて
4. 学校歯科医の推薦について
5. 結核検診、保健調査票について
6. 歯科検診について
7. 諸検査について
8. 健康診断のデジタル化、校務支援システムについて
9. 就学時健康診断について

(8) 第 1 回 学校保健運営委員会

日 時：令和 7 年 10 月 30 日（木） 19：00 ～ 21：00

場 所：那覇市医師会 理事会室

【報告事項】

1. 令和 7 年度 那覇市小中学校定期健康診断について
 - ① 定期健康診断実績報告
 - ② 定期健康診断後のアンケート結果について
 - ③ 定期健康診断における現状と課題について

【協議事項】

1. 学校定期健康診断実施マニュアル改訂案の内容確認について

第 2 回 学校保健運営委員会

日 時：令和 7 年 2 月 17 日（火） 19：00 ～ 20：30

場 所：那覇市医師会 理事会室

【報告事項】

1. 令和 7 年度 那覇市医師会学校保健事務連絡会での協議事項について

【協議事項】

1. 令和 8 年度 学童健診前講習会について
2. 令和 8 年度 那覇市医療協議会について
3. 那覇市医師会 学校定期健康診断実施マニュアル改訂案について

(9) 那覇市「小児生活習慣病予防検診事業」の実施について

- 1) 検診対象者：4年生…3,096名（男：1,562名・女：1,534名）
対 象 者：肥満度20%以上…354名（男：196名 女：155名）
検診申込み：82名（男：45名・女：37名）
※全体に占める肥満児童の割合：11.43%（昨年比：0.17%↑）
- 2) 採血日程 ※「採血」と「個人面談」のセットで受診希望者を募った。
採血：(1) 7月26日（土）午前8時30分～午前10時30分
申込者39名 受診者37名
(2) 7月27日（日）午前8時30分～午前10時30分
申込者39名 受診者32名
(3) 漏れ者採血：7月22日（火）～8月13日（水） 受診者…4名
☆総合計：73名

※検査項目

問診・血圧測定・身体計測・腹囲測定・血液検査
血液一般検査（赤血球・白血球・ヘマトクリット・血色素量・血小板数）
血液生化学検査（血清蛋白・中性脂肪・LDL-Cho・HDL-Cho・GOT・GPT・ γ -GTP）
空腹時血糖・HbA1c・尿酸

3) 血液検査等後の個別指導…（医師面談）

日 程：8月23日（土）午後2時～4時 面談予定者…29名
医 師：4名

- ①新垣敏幸（新垣クリニック）
- ②渡久地鈴香（那覇市立病院）
- ③長嶺健次郎（沖縄協同病院）
- ④玉城 仁（那覇ゆい病院）

日 程：8月24日（日）午前9時～11時 面談予定者…31名
医 師・保健師：4名

- ①安藤美恵（沖縄協同病院）
- ②崎原幸美（大浜第一病院健康管理センター）
- ③崎原永辰（那覇市医師会生活習慣病検診センター）
- ④玉城 仁（那覇ゆい病院）

4) その他

検診受診済で面談不参加となった児童13名分（内、精査対象5名）の検診結果については、那覇市教育委員会へ納品し、教育委員会から学校経由で本人へ配布した。

昨年度、渡久地先生（那覇市立病院）と安藤先生（沖縄協同病院）から提言を頂いていた2点〈①検査項目に「総コレステロール」の追加、②肥満度40%以上は体格判定のみで要二次検査対象とする〉を今年度から新たに導入して実施した。

ここ数年、申込者数が少ない現状が続いているため、教育委員会と連携して明確な原因の究明と対応（対策）について協議していく。

12. 救急医療対策委員会

(1) 令和7年度 那覇空港航空機事故対処総合訓練

日 時：令和7年11月20日（木）14：00～16：00

会 場：那覇空港西側沿岸（空港ビーチ）及び台風時避難用エプロン

目 的：那覇空港における航空機事故の発生に際し、適切かつ迅速に対応するため、空港内外の各関係機関相互の緊密な連携を保ち集結・トリアージ、担架搬送、救急医療活動、後方医療機関への搬送等の手順を検証することを目的とする。
那覇市医師会参加者（1隊）：医師1名、看護師1名、ロジ2名
那覇市医師会救護人数：7名

活動内容：那覇市医師会の救護班は、救護指揮所の指示により緑（軽症）エリアでの活動を行った。緑エリアには那覇市立病院のDMATが先に入って活動中であった。歩行可能な傷病者はバスで空港建物へ移動となり、歩けなかった4人は黄色テントへ移動となった。緑エリア活動終了後、本部より黒（死亡者）エリアの活動を指示されたため、7名の検死検案活動を行って救護指揮所へ報告した。本番では黒エリアには誰も来ないことを期待した。

（2）令和7年度 南部地区 MC 協議会

第1回南部地区 MC 協議会

日 時：令和7年7月9日（水） 14：00～15：30

会 場：島尻消防組合消防本部 2階 講堂

内 容：

- ・令和6年度事業報告・歳入歳出決算書について
- ・救急救命士生涯教育再教育時間及び認定状況、活動状況について
- ・令和7年度事業計画（案）
- ・南部地区 MC 協議会委員及び運営委員の承認について
- ・統計内容について
- ・病院前救急部会設置要綱について
- ・南部 MC 版 OASIS の導入について
- ・検証記録票の特定行為等に関する記載枠の追加について
- ・気管挿管病院実習（30症例）とビデオ喉頭鏡病院実習（2症例）について
- ・指導救命士 WG の活動及びインセンティブについて
- ・生涯教育ポイント集計表の語句修正について
- ・傷病名調査のデジタル化検証について
- ・DNAR プロトコルについて
- ・南部4消防本部の実証事業へのご協力依頼

第2回南部地区 MC 協議会

日 時：令和8年2月10日（火） 14：00～16：00

会 場：島尻消防組合消防本部 2階 講堂

内 容：

- ・救急救命士認定状況について
- ・令和7年度気管挿管再教育の結果について
- ・令和8年度気管挿管再教育予定者について
- ・指導救命士 WG の活動について
- ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡の追加講習の開催時期について
- ・転院搬送事案における病院外心肺停止記録記載について
- ・再教育時間取得に係る傷病者搬入時フィードバックについて
- ・搬入元医療機関による救急隊の消耗品補充について
- ・ウツタインデータから集約できる統計内容の精査及び分析について
- ・南部地区 MC 協議会病院前救急に関する専門部会の会議内容について
- ・救急思念システム変更について
- ・協議会委員及び検証医の変更について
- ・南部地区 MC 協議会監査について

（3）九州首市医師会「災害時における相互支援に関する協定書」に基づく情報伝達訓練

目 的：九州首市医師会の災害時における相互支援に関する協定に基づき、災害発生後、速やかに被災地医師会を支援できるよう、訓練を通じ、相互の連携について検証及び準備を行うことを目的とする。

開催日程・訓練方法

日 時：令和7年10月28日（火）～29日（水）両日ともに14：00～16：00

場 所：各医師会事務局

訓練設定

- 【被災地医師会】 佐賀市医師会、熊本市医師会
【支援医師会】 下関市医師会、福岡市医師会、大分市医師会
宮崎市郡医師会、鹿児島市医師会、那覇市医師会
【支援本部医師会】 長崎市医師会

(4) 美ら島レスキュー 2025

方 針：沖縄県と第 15 旅団の共催により、県内に甚大な被害が予想される「沖縄本島南東沖 3 連動地震」を想定した図上総合訓練を実施し、発災後の初動対応に係る県災害対策本部の設置運営及び情報共有要領を演練するとともに、防災関係機関等との連携強化を図る。

日 時：令和 8 年 1 月 16 日（金）10：00～16：00

訓練場所：那覇市医師会 4 階理事会室にてホームステーションプレイ方式で実施。

訓練内容：「那覇市医師会災害医療計画」に沿って会員の安否確認や医療救護班を 5 チーム編成し沖縄県災害対策本部へ派遣した。また、薬剤や医療資器材の不足については沖縄県災害対策本部と調整をした。

(5) 令和 7 年度 沖縄県総合防災訓練共催（那覇市総合防災訓練）

日時：令和 7 年 10 月 19 日（日）12：00～16：00

場所：真地小学校 体育館

那覇市医師会参加者（1 隊）：医師：嘉数 朗 理事、看護師：常住実穂（ゆずりは訪問診療所）ロジ：前泊政次、石垣里樹（事務局）

震災想定と目的：沖縄本島南東沖を震源とするマグニチュード 9.0 の地震が発生し沖縄本島において震度 6 強を観測。この地震による建物倒壊、土砂災害、津波等により甚大な被害が発生した。避難所が開設された状況を想定し、避難所とはどのような場所なのか体験するとともに、地域住民が行政と共に避難所運営を実施することにより、避難所運営における共助の必要性・重要性の理解を深める。

那覇市医師会医療班活動内容：12：00 の発災後に那覇市医師会救護班は東風平運動公園に設置された JMAT 調整本部の指示を受け、真地小学校に設置された避難所の救護支援へ向かった。12：50 真地小学校に到着後、体育館内の医療ブースにて那覇市保健所の保健師にて健康観察をしている中で出てきた 7 事例の医療相談に対して JMAT が対応方法を判断し、処置や搬送の指示を行った。その後災害時の診療活動の記録を EMIS（J-SPEED）に入力し JMAT 調整本部へ報告を行った。

相談対応人数：7 名（事例一部：糖尿病患者、透析患者、吸引が必要な患者、妊婦 38 週、発熱患者など）

(6) 長期連休期における診療支援

年末年始の会員施設の長期連休期における診療状況調査を行い、沖縄県のホームページにて市民へ周知すると共に、病診・診診連携の支援を行った。

(7) 断水による被害状況についてアンケート調査について

令和 7 年 11 月 24 日に県内の導水施設に破損が発生し、広範囲で断水または減水が生じたことを受け会員医療施設における影響を把握するためアンケート調査を実施した。対象施設 218 施設中 137 施設から回答があり（回答率 62.8%）11 施設より断水の回答があったが診察応需は可能であった。

13. 高齢者救急対策委員会

超高齢化社会において危惧される「高齢者軽症患者救急搬送による救急医療ひっ迫問題」の対策として、救急搬送の多くを占める在宅医療未導入高齢者への新たなアプローチが必要と考えられる。この問題を検討し解決策を探ることを目的に、高齢者救急対策委員会を設置した。

令和 7 年度は高齢者救急の現状分析・課題抽出を行った。軽症高齢者救急搬送の多さ、独居・老々介護の増加、高齢者施設ごとの医療対応の差、夜間休日医療対応の弱さ、在宅医療未介入者問題など、高齢者が軽症・中等症の段階で相談・診療・観察を受けられる体制が不十分

である事が分析され、在宅・施設で対応可能な高齢者を地域で支える仕組みを作る事が課題となった。

沖縄県が運用する救急電話相談窓口 #7119 は利用が増加し一定の救急搬送抑制効果が認められるものの軽症高齢者搬送は未だ多く、南部医療圏の中でも那覇市の相談件数が突出していることから、那覇市医師会は今後も課題対策に注力する事とした。

14. 沖縄周産期ネットワーク協議会

平成 8 年 8 月にスタートした沖縄周産期ネットワーク協議会も 28 年目を迎え、現在では約 50 カ所の医療機関と施設の「助産所」が会員として構成している。

毎年 7 月に定期総会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためにハイブリッド形式で開催し特別公演も開催できた。

ZOOM 会議での役員会等が開催でき、県立八重山病院・県立宮古病院より役員会へ参加できるようになりスムーズな情報共有が図れるようになった。

新生児蘇生法講習会についても感染対策を講じ開催することができた。

(1) 定期総会（令和 6 年度収支決算及び令和 7 年度収支予算）について

日時：令和 7 年 7 月 4 日（金） 19：00～21：00

会場：沖縄県医師会館 3 階大講堂＋WEB 配信

総会次第：

1. 令和 6 年度事業報告に関する件
2. 令和 6 年度収支決算報告に関する件
3. 令和 6 年度会計監査報告に関する件
4. 令和 7 年度事業計画（案）に関する件
5. 令和 7 年度収支予算（案）に関する件
6. 役員に関する件

特別講演：『エビデンスに基づいた切迫早産の管理－長期入院安静・持続点滴はやめよう』

講師：FMF 胎児クリニック東京ベイ幕張・東北大学医学部臨床教授 室月 淳 先生

(2) 役員会の開催について

①第 3 回 役員会

日時：令和 7 年 6 月 25 日（水） 19：00

会場：沖縄県医師会館 2 階会議室＋WEB 会議

報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）
（①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他）

2. 周産期センター搬送対応表の運用状況 最新 2025 年 1 月 14 日版 改定済み

3. 第 8 次周産期医療計画について医療政策課との協議等の進捗担当者交代について

4. 新生児蘇生法講習会の運用状況について
周産期ネットワークのプール金（受講料）と県予算執行の関係

5. 新生児医療連絡会 診療報酬に関するアンケート調査

協議：1. 総会資料の確認（監査、議長案選任）

2. 特別講演会の準備状況確認

3. 一か月健診の状況

母子保健事業 一か月健診の自己負担から公費負担への変更（国庫補助事業化）

・2025 年 2 月 25 日 母子保健班 町田さんとの協議（吉田、佐久本先生）

・今後、一定の項目を満たした時に補助。
（現在よりかなり詳細な問診。紹介先の問題。）

・市町村や開業医の健診状況を今後 1 年かけて調査するとのこと。
実際は一部で運用開始されている。

4. 『新生児聴覚スクリーニング事業』の2次聴力検査機関でのCMV核酸検出検査について
 - ・現在一部の産科医院を除いてCMV-尿PCR検査は2次検査機関で実施されている。
 - ・2次検査機関耳鼻科には生後21日までに尿検体を採取する必要性を周知しているとのこと。
5. 役員交代（北部病院・小児科、八重山病院・小児科）
 - 佐々木尚美先生 ⇒（代理：岩井剛史）
 - 孫田みゆき先生 ⇒（代理：村井裕子）

②第1回 役員会

日時：令和7年11月26日（水） 19：00～

会場：沖縄県医師会館 2階会議室＋WEB会議

- 報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）
 （①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他）
2. 周産期センター搬送対応表 改定作業（最新2025年1/14版から11/26版へ）
 3. 第8次周産期医療計画について医療政策課との協議等（吉田）
 4. 沖縄県小児周産期リエゾン活動報告
 5. 新生児蘇生法講習会の運用状況について
 6. 役員交代の確認
 7. 会員資格（とよみ生協病院 産婦人科）とメールアドレスの整理について
 8. 故 糸数 健先生 10月12日ご逝去 弔電および供花について

- 協議：1. 総会（2025年7月4日）決定事項の確認
- （1）令和6年度 事業報告に関する件
 - （2）令和6年度 収支決算報告に関する件
 - （3）令和6年度 会計監査報告に関する件
 - （4）令和7年度 事業計画及び収支予算に関する件
 - （5）総会特別講演 FMF 胎児クリニック東京ベイ幕張
・東北大学医学部臨床教授 室月 淳先生
2. OPeNIIの運用状況と改善点について
 3. 新生児研究会、周産期症例検討会の開催状況
 4. 研究会への寄付金の拠出など協力事項について
 5. 周産期人材育成等についての意見交換
 6. 那覇市立病院移転後の対応、状況協議
 7. 抗RSウイルス抗体製剤「ベイフォータス筋注」導入や運用について

③第2回 役員会

日時：令和8年3月10日（火） 19：00～

会場：沖縄県医師会館 2階会議室＋ZOOM会議

- 報告：1. 各施設・近況報告（新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応も含めて）
 （①スタッフ数 ②病床の増減 ③品胎等 ④へり添 ⑤近医の状況 ⑥ COVID-19 ⑦その他）
2. 周産期センター搬送対応表（最新2025年12/12版へ）
 3. 第8次周産期医療計画の進捗について（中間評価の内容）（吉田）
 4. 沖縄県小児周産期リエゾン活動報告
 5. 新生児蘇生法講習会の運用状況について

- 協議：1. 役員追加の提案
2. 総会（2026年7月）審議事項、特別講演

（1）日程の確定

提案：令和8年7月3日金曜日 沖縄県医師会館 19：00～

- (2) 令和7年度 事業報告に関する件
- (3) 令和7年度 収支決算報告に関する件
- (4) 令和7年度 会計監査報告に関する件
- (5) 令和8年度 事業計画及び収支予算に関する件
- (6) 特別講演講師の選考
- 3. OPeNII の運用状況と改修作業について
- 4. 新生児研究会、周産期症例検討会の開催状況
- 5. 研究会への寄付金の拠出など協力事項について
- 6. 周産期人材育成等についての意見交換
- 7. 抗RSウイルス抗体製剤「ベイフォータス筋注」導入や運用について

(3) 症例検討会等について

＜周産期搬送症例検討会＞

『第29回 周産期搬送症例検討会』

日時：令和7年5月30日（金） 19:00～20:30

会場：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（2階講堂）

＜プログラム＞

1. 開会の挨拶（19:00～ 座長：渡嘉敷 みどり 先生）
 - ・症例1：転院搬送により低体温療法を早期開始できた2症例
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
 新生児科 上原 弘崇 先生
 - ・症例2：帝王切開術後の産科危機的出血（SI 2.4, 出血量 5000ml）のため
 産褥搬送となった1症例
 南部徳洲会病院 産婦人科 尾崎 知佳 先生
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
 産科 屋良 奈七 先生
 - ・症例3：重症産褥子宮感染の一例
 沖縄県立中部病院 正本 真利子 先生
2. 閉会の挨拶（20:20～ 大畑 尚子 先生）
3. 事務連絡など

『第30回 周産期搬送症例検討会』

日時：令和7年11月21日（金） 19:00～20:30

会場：沖縄県立中部病院 第1,2会議室

＜プログラム＞

1. 開会の挨拶（19:00～ 座長：沖縄県立中部病院 大畑 尚子 先生）
2. 事例検討
 - ・社会的ハイリスク妊婦の転院調整について 沖縄県立中部病院 三浦 耕子 先生
 - ・新生児呼吸障害の搬送
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 下地 良和 先生
 - ・胎盤剥離遅延のため産科DICに進行したが、迅速な対応により良好な経過を
 たどった一例
 沖縄県立北部病院 宮崎 尚子 先生
3. 閉会の挨拶（沖縄県立中部病院 産科 大畑 尚子 先生）

＜沖縄新生児研究会＞

『第95回 沖縄新生児研究会』

日時：令和7年6月19日（木） 19:00～

会場：琉球大学病院（7階会議室）

演題1：無呼吸から診断されたくも膜嚢胞内出血の新生児例

北部病院小児科 我喜屋 芽生 先生

演題2：サイトメガロウイルス感染症に対してVGCV投与した早産児2例

琉球大学病院周産母子センター 津嘉山 真弓 先生

演題3：診断・治療に難渋した先天性多発性四肢関節拘縮症の1例

中部病院 佐本 奈々江 先生

『第 96 回 沖縄新生児研究会』

日時：令和 8 年 1 月 31 日（土） 午後 4 時 30 分～

会場：沖縄県立北部病院 第 1,2 会議室

演題 1：RS ウイルス感染症に対する抗体予防投与と入院期間の比較

北部病院 照屋 勝 先生

演題 2：胎児期の評価から迅速に軟骨無形成症を診断できた 1 例

中部病院 久場 彩可 先生

演題 3：気管無形成の 1 例

南部医療センター・こども医療センター 名嘉山 興隆 先生

（4）新生児蘇生法講習会について

令和 7 年度は、第 152 回～第 163 回の計 12 回開催することができ、専門コース（A コース：9 回）に 133 名、スキルアップコース（S コース：3 回）に 57 名、延べ 190 名の参加があった。

15. 病診連携委員会

病病・病診・診診連携の一環として、情報交換が近年ますます重要になっていることから、会員施設および近隣医療機関の代表として、病院施設 16 病院（天久台病院、浦添総合病院、大浜第一病院、沖縄協同病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、沖縄赤十字病院、おもろまちメディカルセンター、オリブ山病院、小緑病院、川平病院、大道中央病院、友愛医療センター、那覇市立病院、那覇ゆい病院、南部徳洲会病院、琉生病院）と診療所施設委員を含め病診連携委員会を構成し、より良い連携を目指して活動している。

（1）第 17 回 那覇市医師会 『病診連携懇親会』

日 時：令和 7 年 5 月 10 日（土） 17：00～20：30

会 場：那覇市医師会ホール（4F）ハイブリッド形式

参加者：144 名（会場：97 名 ZOOM：47 名）

＜次 第＞

1. 医師会長あいさつ 那覇市医師会 会長 友利 博朗 先生

2. 2025 年に開設する病院・病棟の施設紹介等

①大浜第一病院 病院長 大城 康一

②那覇市立病院 病院長 外間 浩

③沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

小児内分泌・代謝科部長 井垣 純子

テーマ「移行期医療支援における連携」

3. シンポジウム（座長：副会長 玉井 修 先生）

テーマ：「医療逼迫緩和に向けて」

①病院と在宅医療の連携について

②在宅医とかかりつけ医の連携について

③急性期病院からの下り搬送について

④医療と多職種の連携について

＜登壇者＞

①急性期病院代表 那覇市立病院 総合内科 医長 湧川 朝雅

② ” 沖縄県立中部病院 感染症内科 副部長 高山 義浩

③下り搬送受入施設代表 那覇ゆい病院 院長 玉城 仁

④ ” おもろまちメディカルセンター 院長 玉木 正人

⑤在宅医代表 ゆずりは訪問診療所 院長 屋宜 亮兵

⑥高齢者施設代表 地域密着型複合施設 百穂苑 副施設長 末吉 淳志

⑦南部地区医師会代表 南部地区医師会 会長 湧上 民雄

⑧ソーシャルワーカー代表 大浜第一病院 医療福祉課 課長 當銘 由香

＜オブザーバー＞

①沖縄県保健医療介護部 地域包括ケア推進課 …………… 課長 高嶺 公子

②那覇市チャージがんじゅう課 …………… 副参事 金城真理枝

- ③南部地区歯科医師会 専務理事 寺西 真
 ④那覇地区薬剤師会 会長 吉田 洋史
 ⑤ゆずりは訪問看護ステーション 管理者 益山加奈子
 4. 懇親会（司会：理事 宮城 淳 先生）

(2) 病診連携委員会について

第1回 病診連携委員会

日 時：令和7年1月17日（金）19:00～20:00

会 場：那覇市医師会ホール（4階）ハイブリッド形式

【協議事項】

- ①お中元、お歳暮の廃止について
 ②学校健診について
 ③那覇南部合同病診連携懇親会について

【報告事項】

3月19日（木）に那覇市医師会・南部地区医師会の共催で開催される「高齢者救急における病診連携のあり方に関する意見交換会」について承諾を得たことの報告がされた

テーマ：「新たな地域医療構想について」

講 師：福岡国際医療福祉大学ヘルスサービスリサーチセンター所長
 松田晋哉 先生

16. 学術・生涯教育委員会

今年度の認定講演会回数は11回を数えた。

(1) 学術・生涯教育後援会

①日 時：令和7年4月10日（木） 19:00～20:15

会 場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB 開催

特別講演：『呼吸器ウイルス感染症 -COVID-19・インフルエンザ・RSウイルス-』

講 師：おもと会グループ特別顧問・琉球大学名誉教授 藤田 次郎 先生

参加者：41名（医師会ホール7名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師25名、他9名）

共 催：塩野義製薬株式会社

②日 時：令和7年5月8日（木） 19:00～20:00

会 場：那覇市医師会 4階ホール（会場参加のみ）

特別講演：『認知症医療連携とBPSD治療最前線』

講 師：天久台病院 理事長・院長 平良 直人 先生

パネルディスカッション：『認知症の周辺症状における困難事例への対応』

パネラー：ゆずりは訪問診療所 理事長・院長 屋宜 亮兵 先生

天久台病院 理事長・院長 平良 直人 先生

参加者：18名（医師10名（講師、座長含む）、看護師・他8名）

共 催：大塚製薬株式会社

③日 時：令和7年6月12日（木） 19:00～20:00

会 場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB 開催

演 題：『診療の役に立つ鼠径ヘルニアのお話』

講 師：友寄クリニック 院長 川上 浩司 先生

参加者：12名（医師会ホール4名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師8名）

④日 時：令和7年7月17日（木） 19:00～20:15

会 場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB 開催

講 演：『臨床医が知っておきたい気分障害の知識と実践方法』

演 者：琉球大学精神病態医学講座 教授 高江洲 義和 先生

参加者：20名（医師会ホール5名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師15名）

- ⑤日 時：令和7年8月14日（木） 19：00～20：15
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 講演：『若手外科医減少と働き方改革の時代における当院外科の挑戦と地域連携の未来』
 講師：那覇市立病院 副院長／消化器外科 宮里 浩 先生
 参加者：19名（医師会ホール6名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師9名、その他4名）
- ⑥日 時：令和7年9月11日（木） 19：00～20：15
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 演題：「病型分類を考慮した高尿酸血症治療～循環器疾患予後改善のために～」
 講師：こくらクリニック 院長 川満 克紀 先生
 参加者：11名（会場2名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師8名、薬剤師1名）
 共催：持田製薬株式会社
- ⑦日 時：令和7年10月9日（木） 19：00～20：15
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 演題：「慢性便秘症 ―診療の実際と脊髄疾患に対する逆行性洗腸法―」
 講師：大浜第一病院 大腸肛門外科 仕垣 幸太郎 先生
 参加者：16名（医師会ホール3名（講師、座長含む）、WEB視聴 医師9名、その他4名）
- ⑧日 時：令和7年11月13日（木） 19：00～20：15
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 総司会：那覇市 CKD 病診連携推進会議担当理事 小禄 雅人 先生
 オープニングリマークス 首里城下町クリニック第二 院長 比嘉 啓 先生
 講演1：『腹膜透析という選択肢―高齢者・在宅医療を見据えて』
 講師：那覇市立病院腎臓内科 科部長 上原 圭太 先生
 講演2：『看取りを支える腎代替療法 ～おうち透析（腹膜透析）の今～』
 講師：豊見城中央病院 腎臓内科 医長 永山 聖光 先生
 クロージングリマークス ゆずりは訪問診療所 院長 屋宜 亮兵 先生
 参加者：121名（会場30名：医師13名（講師、座長含む）、看護師13名、その他4名、WEB視聴91名：医師13名、看護師55名、臨床工学技士5名、その他18名）
 共催：株式会社ヴァンティブ
- ⑨日 時：令和8年1月8日（木） 19：00～20：15
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 講演：『高血圧治療におけるMRブロックの意義～JSH2025を踏まえて～』
 講師：公立刈田総合病院 特別管理者兼病院長・東北大学名誉教授 伊藤 貞 先生
 参加者：25名（医師会ホール5名（講師、座長含む） 薬剤師3名、WEB視聴17名）
 共催：第一三共株式会社
- ⑩日 時：令和8年2月12日（木） 19：00～20：30
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 演題：『治らない咳に一步踏み込む！ 咳過敏症候群へのアプローチ』
 ～咳嗽・喀痰の診療ガイドラインから読み解く、非専門医のための咳のマネジメント～
 講師：琉球大学病院 沖縄県地域医療支援センター 特命教授 原永 修作 先生
 参加者：28名（医師会ホール3名（講師、座長含む）WEB視聴 医師24名、薬剤師1名）
 共催：杏林製薬株式会社
- ⑪日 時：令和8年3月12日（木） 19：00～20：30
 会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催
 演題：『膵がんの診断と治療』
 講師：那覇市立病院 肝胆膵外科 科長 川畑 康成 先生
 参加者：11名（講師、座長、WEB視聴）

17. 糖尿病治療検討委員会

令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）として講演会を2回、市民公開講座1回を企画・開催した。その他、製薬会社と共催し講演会を3回開催した。

11月14日の世界糖尿病デーに合わせて今回初めてパレットくもじ1階ウフルーフをブルーライトアップいただいた。

①日 時：令和7年7月24日（木） 19：00～20：30

第1回 糖尿病講演会 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）講演会

会 場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催

テーマ：糖尿病診療の連携について

座 長：那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会 担当理事 高橋 隆 先生

講 師：内科医 屋宜内科医院 院長 屋宜 宣治 先生

眼科医 やまうち眼科クリニック 院長 山内 遵秀 先生

歯科医 那覇市立病院 歯科口腔外科 科長 仲盛 健治 先生

参加者：38名（医師会ホール16名（講師、座長含む）、WEB視聴22名）

②日 時：令和7年11月20日（木） 19：00～20：30

第2回 糖尿病講演会 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）講演会

会 場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催

座 長：那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会 担当理事 高橋 隆 先生

テーマ：『～行政と医療機関の連携～ 特定健診を通して那覇市民を健康へ導く』

講 師：那覇市 健康部 健康増進課 健診グループ 棚原 知之 先生

那覇市 健康部 健康増進課 特定保健指導グループ 仲村 香織 先生

パネリスト：那覇市 健康部 健康増進課

宮城 京子 先生、棚原 知之 先生、仲村 香織 先生

那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会委員

長田 光司 先生、屋宜 宣治 先生、小禄 雅人 先生

参加者：34名（医師会ホール12名（講師、座長含む）、WEB視聴22名）

③日 時：令和8年2月21日（土） 14：00～16：00

糖尿病市民公開講座 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）講演会

会 場：琉球新報 3階 ホール

テーマ：『1型糖尿病患者の心の声に寄り添う～良かれと思って伝えた言葉～』

司 会：ながた内科クリニック 院長／糖尿病治療検討委員会委員長 長田 光司 先生

I 特別講演

演題1：『1型糖尿病と共に生きる～自分らしく歩むための挑戦～』

講 師：ウォーキング・ポージング講師 新垣 乃望 先生

講演2：『1型糖尿病 患者と医療者、ふたつの立場で』

講 師：琉球大学 第二内科 非常勤講師 知念 玲 先生

II パネルディスカッション

座 長：高橋 隆 先生（大浜第一病院 副院長、糖尿病・内分泌センター長
／糖尿病治療検討委員会担当理事）

パネリスト：新垣 乃望 先生（ウォーキング・ポージング講師）

知念 玲 先生（琉球大学 第二内科 非常勤講師）

長田 光司 先生（ながた内科クリニック 院長／糖尿病治療検討委員会委員長）

屋宜 宣治 先生（屋宜内科医院 院長／糖尿病治療検討委員会委員）

小禄 雅人 先生（新健幸クリニック 院長／那覇市 CKD 病診連携推進会議
担当理事）

参加者：104名

- ④日 時：令和7年11月28日（金） 19：00～20：30
第16回 沖縄県糖尿病週間学術講演会
会 場：ホテルコレクティブ 2F「中宴会場」＋WEB 配信
座 長：那覇市医師会 糖尿病治療検討委員会 担当理事 高橋 隆 先生
テーマ：糖尿病診療の連携について
座 長：琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座
（第二内科）教授 益崎 裕章 先生
演 題：臨床研究から考える健康長寿を目指した2型糖尿病治療
講 師：産業医科大学病院 臨床研究推進センター センター長・診療教授 岡田 洋右 先生
参加者：101名（（講師、座長含む）、医師24名、歯科医師2名、看護師36名、保健師9名、
薬剤師6名、栄養士16名、理学療法士3名、検査技師1名、その他1名）
共 催：ノボノルディスクファーマ株式会社
- ⑤日 時：令和7年12月17日（水） 19：00～20：00
沖縄県甲状腺眼症研究会
会 場：ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城3階龍樋の間＋WEB 配信
座 長：大浜第一病院副院長、内科部長糖尿病・内分泌センター長 高橋 隆 先生
演 題：『見逃さない！バセドウ病の初期症状と診断のポイント』
講 師：仲本クリニック副院長 仲本 正人 先生
座 長：大浜第一病院副院長、内科部長糖尿病・内分泌センター長 高橋 隆 先生
演 題：『眼科だけじゃダメなんです～みんなで目指そう本土並み～』
講 師：那覇市立病院眼科・眼形成眼窩外科科長 大山 泰司 先生
参加者：49名（（講師、座長含む）、会場・WEB 視聴 医師40名、会員外9名）
共 催：アムジェン株式会社
- ⑥日 時：令和8年2月25日（水） 19：00～20：30
糖尿病治療×肥満症治療 セマグルチド最前線セミナー
会 場：WEB 配信
座 長：医療法人おもと会大浜第一病院 副院長内科部長糖尿病・内分泌センター長 高橋
隆 先生
テーマ：最適な肥満症治療について考察する（仮）
～Semamglutideの薬効を最大化させるためには～
講 師：医療法人健清会 那珂記念クリニック 院長 遅野井 健 先生
参加者：11名（（講師、座長含む）、WEB 視聴 11名）
共 催：ノボノルディスクファーマ株式会社

<令和7年度 世界糖尿病デー（11/14）おけるパレットくもじ
ウフルーフ ブルーライトアップ>
期 間：令和7年11月10日（月）～11月16日（日）
場 所：パレットくもじ 1階 ウフルーフ

18. 那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議

那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議が1回開催された。また、昨年に引き続き「慢性腎臓病（CKD）って何？～腎臓を守るとは？～ CKD 講演会」として市民向け講演会が開催された。

活動名称を「CKD78（ナハ）」とし、CKD 登録医は66名、腎臓診療医の登録は35名を数えるまでに賛同者を増やし充実発展している。

（1）那覇市 CKD（慢性腎臓病）病診連携推進会議について

①第1回 那覇市 CKD 病診連携推進会議

日 時：令和8年3月9日（月）19：00～20：30

場 所：那覇市保健所 3階 大会議室

委 員：小禄 雅人・仲宗根 正・宮良 忠・真栄城 修二・屋宜 宣治・上原 圭太・谷川 聖・
野嵩 正恒・宮城 政剛（欠席）・吉田 洋史

事務局：(那覇市健康増進課) 石底 早弥香・宮城 京子・仲村 香織・胡宮 まみ・
神谷 優花
(那覇市医師会事務局) 前泊 政次

【協議】

- (1) 報告事項
- ・令和7年度主な取組
 - ・人工透析の現状(データ分析)
 - ・新規透析導入者の特徴(令和6年度)
 - ・沖縄県CKD対策協議会の報告
 - ・質疑応答で浮かび上がった重要論点
- (2) 検討事項
- ・事例検討
 - ・健診制度・若年層対策の課題
 - ・栄養相談を軸とした新たな連携案

(2) CKD 関連講演会について

- ①令和7年度 那覇市 CKD(慢性腎臓病) 講演会
慢性腎臓病(CKD)って何?～腎臓を守るとは?～ CKD 講演会
日 時：令和8年3月20日(金・祝) 10:30～12:00
場 所：那覇市保健所 3階大会議室
演 題：「腎臓って大事なの? CKD って何?」
講 師：那覇市立病院 腎臓内科・リウマチ抗原病科部長 上原 圭太 先生
演 題：「薬剤師からのおはなし」
講 師：那覇地区薬剤師会 会長 吉田 洋史 氏

19. 感染症・予防接種委員会

(1) 予防接種事業について

- 今年度は書面での会議となり、協議事項は以下のとおりである。
・2025年度(令和7年度)個別予防接種委託料金及び高齢者肺炎球菌委託料金の調整

(2) HPV ワクチン接種(キャッチアップ集団接種)の実施について

公費接種の上限年齢となる高校1年生相当(2009年4月2日～2010年4月1日生まれ)で沖縄本島内に住民票がある方を対象とし、ワクチン積極的勧奨の中止で接種機会を逃した1997年4月2日～2009年4月1日生まれの「キャッチアップ接種」2回目以降に限る方も受付した。

日 時：令和7年9月21日(日) 9:00～11:20

会 場：那覇市医師会

接種人数：高校1年生相当(1回目)12名、キャッチアップ接種(2回目)2名
計14名

(3) 感染症発生への対応について

会員施設に対しては、厚労省や沖縄県、那覇市保健所や日本医師会から届く関連情報を迅速にお届けすることに尽力すると同時に、発信した情報は当会ホームページにアップすることで再現性を併せ持つように情報提供体制を構築している。

(4) 新興感染症等に対応できる医療提供体制の構築に向けた取り組みについて

- ①感染対策向上加算1の算定要件変更に伴い加算1を申請している那覇市内5施設(那覇市立病院、大浜第一病院、沖縄赤十字病院、沖縄協同病院、おもろまちメディカルセンター)の主催するカンファレンスへ参加した。【21回】

- ②令和4年度より新設されました外来感染対策向上加算については、感染対策向上加算1を申請する施設または、地域の医師会の主催するカンファレンスへの年2

回と訓練1回の参加が必要となっている。しかしながら、感染対策向上加算1の主催するカンファレンスの開催が診療時間帯と重なり、多くの会員施設の参加が難しい状況にあることから那覇市内病院のICDとCNICにご協力いただき会員施設の参加しやすい夕方の時間帯に同カンファレンスと訓練を開催した。

第1回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

日時：令和7年7月31日（木） 19:00～20:30

会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催

＜プログラム＞

演題①：抗菌薬適正使用支援ツール（OASCIS）運用報告

演者：沖縄協同病院 CNIC：松本 幸作 先生、PNIPC：河田 宏治 先生

演題②：患者とスタッフを守る感染対策の「はじめの一步」

演者：那覇市立病院 CNIC：久高 全達 先生、CNIC：田中 康司 先生

③：質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：46名（会場15名（講師、座長含む）、WEB参加 医師15名、看護師7名、その他9名）

第2回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

日時：令和7年10月22日（木） 19:00～20:30

会場：那覇市医師会 4階ホール＋WEB開催

＜プログラム＞

演題①：診療所・クリニックの感染対策

演者：大浜第一病院 感染管理認定看護師 山城 美幸 先生

演題②：感染ラウンドから見た現状と改善のポイント

演者：大浜第一病院 感染管理認定看護師 平良 小夏 先生

演題③：感染ラウンドを通してクリニックの感染対策を考える

演者：沖縄赤十字病院 感染管理認定看護師 仲間 綾乃 先生

④：質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：45名（会場18名（講師、座長含む）、WEB参加 医師18名、看護師3名、その他6名）

第3回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス（訓練）

日時：令和8年1月29日（木） 19:00～20:30

会場：那覇市医師会 4階ホール（実地訓練のため会場参加のみ）

＜プログラム＞

テーマ：「新興感染症発生時の感染対策 発熱外来のゾーニング」

担当：黒崎 里乃 先生（おもろまちメディカルセンター CNIC）

翁長 由貴亜 先生（那覇ゆい病院 CNIC）

アドバイザー：那覇市内各病院 感染管理認定看護師

質疑応答（自施設における感染対策等について）

参加者：28名（医師12名、CNIC10名、看護師6名）

20. うつ病対策検討委員会

今年度も沖縄県の自殺対策事業を委託することができ（14年目）「うつ病対策」を講じる機運の高まりを感じている。

委員会では『スペシャリスト（多職種）の連携を目指して』を命題に取り組んでいる。

今年度も、「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について」も県の補助事業として開催した。

（1）放送日時：令和8年2月4日（水） 午後2時30分～4時40分

番組名：ラジオ沖縄「華華天国 パーソナリティー：竹中知華）」

（周波数・AM：864KHz/ ワイドFM:93.1MHz）

テーマ：「気づいてほしい 私の気持ち ～気づいてあげたい あなたの心～」

出演者：① 平良 直人 先生（那覇市医師会・担当理事／天久台病院院長）

② 儀間 貴恵 先生（貴恵女性のクリニック 院長）

③ 島袋 盛洋 先生（泊こぎくらクリニック 院長）
 ④ 玉城 尚 先生（オリブ山病院 院長）
 出演時間帯：① 午後 2 時 42 分～ 2 時 58 分（約 16 分）：平良 直人 先生
 ② 午後 3 時 3 分～ 3 時 16 分（約 13 分）：儀間 貴恵 先生
 ③ 午後 3 時 35 分～ 3 時 45 分（約 10 分）：島袋 盛洋 先生
 ④ 午後 4 時 2 分～ 4 時 20 分（約 18 分）：玉城 尚 先生
 ⑤ 午後 4 時 21 分～ 4 時 30 分（約 9 分）：全員
 番組へのメッセージ宛先：メール hanaten@rokinawa.co.jp
 FAX 098-869-2202
 番組へのメッセージ件数：メール・FAX 201 件

21. 会員福祉

（1）医業承継

地域医療は「かかりつけ医」の先生方と患者・地域の住民の方々との間で培われた信頼関係があつて守られていくことができる。そのためには、これまで地域医療を守るために築き上げてきた診療所等の医療機能を、今後も維持・継続していくことが必要不可欠となる。

しかし、那覇市医師会の会員施設では、令和以降の 7 年間で親子間や第三者による承継が 15 施設あつた一方、閉院施設が 49 施設、開業施設が 33 施設となっており、全体として会員施設数が減少傾向にある。

那覇市内での新規開業は初期投資の負担が大きいため、当会では承継による開業を推奨しており、その取り組みの一環として、令和 7 年度には琉球銀行および沖縄銀行の 2 行と「医業承継に関する協定」を締結した。

那覇市医師会では、地域医療を将来にわたり守り続けるため、「引退を検討しているが後継者がいない施設管理医師」「那覇市内で医療機関の承継を希望する医師」のご相談に対応する窓口を設置しています。

承継や新規開業をご検討中の医師からのご相談に対し、当会が提供できる承継に関する情報や、必要に応じて適切な専門家をご紹介します、スムーズな医療機関承継をサポートいたします。

地域医療の継続と発展のため、どうぞお気軽にご相談ください。

（2）第 25 回チャリティー写真展（交通遺児育成資金造成）

当初の目的である「交通遺児育成基金」を果たすべく、下記日程にて開催した。また、例年初日の夜に開催している「レセプション」を今回も開催した。

「ナイスタイトル賞」も 11 年目となり、先生方の出品タイトルも楽しみとなってきた。寄付金総額も「7,400,285 円」と多くの浄財をいただき、感謝に堪えません。

期 間：令和 7 年 8 月 5 日（火）～ 8 月 10 日（日） 6 日間

時 間：10：00～19：00（最終日は 17：00 まで）

会 場：那覇市民ギャラリー・第一展示場（パレットくもじ 6 階）

- | | |
|------------------------|---------------------------------------|
| （1）来場者数 | … 379 名（1 日平均：約 63 名） |
| （2）出品作品数 | … 120 点（出品者数：27 名・出品施設数：19 施設） |
| （3）販売枚数及び売上金額 | … 156,000 円（78 点× 2,000 円） |
| （4）会場募金箱 | … 28,800 円 |
| （5）募金協力者及び金額 | … 215,000 円 |
| （6）募金合計額（3 + 4 + 5） | … 399,800 円 |
| （7）寄付金総額（第 1 回～第 25 回） | … 7,400,285 円 |
| （8）ナイスタイトル賞 | … 第 1 位「7 時だけにじ」
（宜保 安哲 様／伊志嶺整形外科） |

（3）ビアパーティー IN ロワジールホテル

日 時：令和 7 年 8 月 2 日（土） 18：00～20：00

場 所：ロワジールホテル那覇 サンセットテラスパピヨン

参加者：109 名（15 施設）

(4) アットホーム懇親会

日 時：令和7年12月4日（木） 19：00～21：00

場 所：ホテルコレクティブ（大宴会場）

参加者：合計 101名

（来賓20名、会員45名、女性部門20名（内会員10名）、子供10名、その他6名）

(5) 医療廃棄物処理の連携

医療廃棄物・産業廃棄物処理を適正に行っていくため、会員施設からの問い合わせに対し、収集運搬、中間処理、最終処分等の業者紹介を行った。また、今年度は沖縄県医療廃棄物事業協同組合の処理状況を確認するため、現場視察を行った。

22. その他の各種事業

(1) 那覇市医師会カスタマーハラスメント基本方針の策定

当会では、医療現場における不当要求や暴言・暴力などのいわゆるカスタマーハラスメント（以下「カスハラ」）から、医師および医療従事者を守るための「カスハラ基本方針」を策定した。

医療現場では、患者・家族の不安や緊張が背景にあることも多く、丁寧な説明や適切な対応が求められる。しかしながら、医療安全や職員の尊厳を損なう行為については、組織として毅然とした姿勢で臨む必要がある。

今回策定した基本方針は、令和8年2月26日付厚生労働省告示第51号および日本医師会のカスハラ基本方針を踏まえ、当会顧問弁護士のご助言のもと整備した。

本方針は、医療提供体制の維持と、職員が安心して業務に従事できる環境づくりを目的としている。会員の皆様におかれましては、内容をご確認いただき、日々の診療においてご活用くださいますようお願い申し上げます。

なお、本方針および掲示用ポスターは、当会ホームページよりダウンロードいただけます。

II 検診事業

2025年度(令和7年度)の検診事業収入は約7億4千万円、対前年度+6%の結果となった。沖縄県は健康と感じる人の割合において全国値を大きく下回り、いわゆる健康寿命の全国順位が男性45位・女性46位となった。また2020年の都道府県別生命表の死因別死亡確率における沖縄県の特徴は、肝疾患、糖尿病、高血圧性疾患、腎不全などの生活習慣病が全国の上位をしめている。これらの結果は、肥満や多量飲酒など生活習慣に起因することが明白であり、早急に一次予防と二次予防の実践を行い、健康診断における事後措置に重点を置く事業に総力を挙げ今年度も展開した。

またがん検診についても、要精検率を上げるよう追跡調査を徹底し、今年度納車されたマンモグラフィ検診車を最大限に活用し、乳がんの早期発見に努めることができた。

医療DXの推進は、必須のものと考えており、那覇市医師会ではすでにLHRシステムで医療情報のクラウド化を進め、スマートフォンアプリの「depota」によるスマホでの医療情報の閲覧ができる状況にある。

今後も引き続き、健康診断の事後措置に利用することを目標とし、医療DXに対応し難い状況にある会員施設に対して、医療DXのサポートを行い、DX環境整備を引き続き進めていく。

予防接種受託事業では、今年度も各地区医師会と同等の委託料金で開始することができ、今年度より带状疱疹ワクチンが定期接種に位置付けされたが、すみやかに運用を開始することができた。今後も委託料金については、各地区医師会の動向を注視することとする。

那覇市から委託を受けている在宅医療・介護連携推進事業（ちゅいしーじー那覇）は、今年度で事業開始9年目を迎え下記の委託内容の事業を推進することができた。

1. 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築について現状の分析、課題の抽出、施策の立案
2. 地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な助言
3. 立案時に評価時期や指標を定め、実施した対応策についてそれに基づき評価を行いその評価結果を踏まえ、目標設定や課題抽出、対応策の実施内容について、地域包括ケアシステムの実現に向け改善のための検討
4. その他、必要と認められる事項について

那覇地域産業保健センター事業については、産業医選任義務のない小規模事業所に対する相談事業として、健康診断結果に基づく医師からの意見聴取、脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する保健指導、メンタル不調の労働者に対する相談・指導、長時間労働者に対する面接指導にも寄与することができた。

1. 生産性について

(1) 前年度収入の比較(税込)

(単位：千円)

No.	項 目	R04 年度	R05 年度	R06 年度	R07 年度	前年差	前年比
1	一般健(検)診	275,869	280,799	301,256	326,877	25,621	108.5%
2	人間ドック健(検)診	45,157	50,101	63,714	72,701	8,987	114.1%
3	社保成人病健(検)診	165,019	182,775	198,445	206,663	8,218	104.1%
4	受託収入	120,632	120,925	128,809	134,138	5,329	104.1%
5	学童検診	4,459	4,777	4,764	4,958	194	104.1%
6	保険診療	10,603	1,315	2,204	1,298	△906	58.9%
	合 計	621,739	640,692	699,192	746,635	47,443	106.8%

(2) 事業所健診等による健診受診者数及び各種健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	項 目		R04 年度	R05 年度	R06 年度	R07 年度	前年差
1	事業所健診	施設内	12,966	12,958	14,336	15,026	690
		巡回	11,242	11,754	11,228	12,195	967
2	協会けんぽ	施設内	6,726	7,318	7,779	7,965	186
		巡回	2,141	2,578	2,545	2,729	184
3	人間ドック	施設内	1,483	1,616	1,987	2,207	220
		巡回	-	-	-	-	
4	特定健診	施設内	1,380	1,269	1,568	1,597	29
		巡回	1,434	1,777	1,728	2,100	372
5	胃がん検診	施設	637	561	624	654	30
		巡回	209	185	217	198	△ 19
6	大腸がん検診	施設内	958	885	987	1,029	42
		巡回	548	654	781	711	△ 70
7	肺がん検診	施設内	957	884	974	1,106	132
		巡回	737	840	854	896	42
8	乳がん検診	施設内	495	483	491	500	9
		巡回	2,419	2,296	2,774	2,324	△ 450
9	子宮がん検診	施設内	462	391	423	462	39
		巡回	2,281	2,651	2,565	2,654	89
10	肝炎ウイルス 検診	施設内	74	48	72	48	△ 24
		巡回	62	64	102	62	△ 40
11	小児生活習慣病予防検診		118	83	65	73	8
12	学童検診		2,485	2,368	2,356	2,249	△ 107

(3) 受託健診（那覇市がん検診等）による健（検）診受診者数 (単位：人)

No.	受託健診（特定・がん検診等）	R04 年度	R05 年度	R06 年度	R07 年度	前年差
1	特定健診	19,052	18,643	18,822	18,268	△ 554
2	胃がん検診	758	874	981	948	△ 33
3	大腸がん検診	3,509	3,783	3,935	3,928	△ 7
4	肺がん検診	2,846	3,143	3,302	3,507	205
5	乳がん検診	1,176	1,044	984	981	△ 3
6	子宮がん検診	2,858	2,556	2,193	1,877	△ 316
7	肝炎ウイルス検診	843	649	691	604	△ 87

No.	沖縄県産婦人科医会 共催検診	R04 年度	R05 年度	R06 年度	R07 年度	前年差
1	子宮がん検診（組合・健保等）	4,417	5,017	5,710	7,129	1,420
2	乳がん検診（組合・健保等）	3,657	4,130	4,715	5,974	1,259

2. 生活習慣病検診センター運営委員会

定例で2ヶ月に1回偶数月の第1月曜日に開催しており、今年度は5回開催し検診センターの運営に関する事項について協議した。主な内容を以下に示す。

(1) 施設内胃部X線撮影装置の入替について

検診部の機器整備計画に基づき、施設内の胃部X線撮影装置（2台）の整備計画を提案し了承された。また同委員会にて大手機器メーカー2社による機器選定を行った結果、キャノンメディカルシステムズ(株)の機器を導入することが決定され、令和7年12月に整備が完了し、現在順調に稼働している。

(2) 各検診センターにおける管理区分値統一について

令和7年2月の同委員会で協議された、各健診機関の管理区分値について、20施設に管理区分値の基準範囲についてアンケートの協力を依頼し11施設より回答を頂いた。その結果、ドック学会に準拠は9施設、独自の管理区分1施設、厚労省に準拠は2施設（当会含む）だった。

しかし、厚労省の管理区分の基準範囲は厳しめに設定されており、沖縄労働局が発表する職場における定期健康診断の結果については、医療機関で管理区分値が違おうと統計上矛盾があるのでないかとの疑問もある。

また、統計については、全国的なこともあり、まずは県内の健診機関で協議をおこない、九州地区医師会立共同利用施設会議などで各県の状況を聞いてみてはと提案もあり、次回同協議会に提案するか検討することとした。

アンケート調査に協力頂いた施設については、今後協議の場を設定することを検討し管理区分値の統一についても内科医会への確認も含め検討していくこととした。

(3) マンモグラフィ検診車の納車式日程について

令和6年度のJKAによる検診車整備補助事業として進めていたマンモグラフィ検診車が、令和7年9月中には納車されることで、納車式の日程を、令和7年9月17日（水）の13:15より1階駐車場にて納車式を行うことが決定された。

(4) 那覇市医師会医療研究開発推進センター（仮称）設立について

同センター崎原所長より、当会がこれまで蓄積してきた98万人規模の医学研究にも活用できる医療データベース（LHR）を使用し、臨床研究のすそ野を広げ、新薬の開発を効率的かつ効果的に進めるための基盤づくりを行うことが那覇市医師会の社会貢献として考え、生活習慣病検診センターにおける健康診断で得られる残余検体を試料として保存および研究利用し、LHRのデータベースとともに論理的かつ適正に研究基盤を整備し、研究機関となることの提案があった。それにより学術分野における個人情報保護規定を遵守し大学をはじめとするアカデミアや製薬企業などの研究を支援すると同時に、琉球大学の沖縄バイオインフォメーションバンクに保管されているゲノム情報の利活用により、地域がん診療拠点病院である那覇市立病院やがん専門医によるがんの免疫治療など、プレシジョンメディシンを推進し、新たな医薬品の開発の促進、最新の医薬品を迅速にしかも安価に住民に提供できるようにすることを目的として研究センターの設立の提案があった。

まずは理事会での協議も含め、設立に向けた準備委員会を立ち上げ、設置についての検討を進めて行くこととした。

(5) 特定健診の単価増額に伴う事務手数料について

集合契約による特定健診の単価が、平成31年度（2019年）7,150円から据置きになっていたが、令和8年度は、8,000円に増額が決定された。それに伴い事務手数料についても、平成31年から628円（税込）で据置きになっていたことから、昨今の物価高騰、人件費増額により、単価8,000円の10%の800円（税込）の提案がされ了承がなされた。

(6) 特定健診における事務代行運用について

会員施設より特定健診の事務代行運用に関して「検体を医師会検査センターへ出すこと」が前提となっている現状に関して、法的には独占禁止法に抵触するのではないかとのご意見があった。当会の顧問弁護士へ確認したところ法的に抵触する可能性があるとの指摘があり、他施設（民間検査機関等）に検体を出す場合でも事務代行を受けられるよう、手数料設定を含めた運用の見直しが必要であるとのことだった。

また他地区の事務代行運用を確認したところ、他施設（民間検査機関等）に検体を出した場合の事務代行運用の受託実績は無い。（体制も用意されていない）とのことで継続協議とし、理事会にて再協議を行うこととした。

（７）特定健診における請求締め日の改善提案について

事務局より事務代行運用について、現在の「25日締め」について、月によって連休があると翌月5日の連合会等への提出期限まで処理猶予が0～1日となり、現場の負担が極めて大きい為、締め日を早めることで処理の猶予を確保したい旨の提案があった。変更した場合、会員施設への支払いは初回のみ5日分短くなるが、短くなった分は次月に繰り越されるため年間の請求総額に影響はないとのことで、事務処理猶予期間が十分に確保できない状況を鑑み、現行の「25日締め」を「20日締め」に変更することの承認がなされた。

3. 生活習慣病検診センター読影委員会

【胃部読影委員会】19名

坂座真 博明、友寄 英毅、金城 治、平良 朝秀、金城 幸博、我喜屋 出、大嶺 靖、前田 企能、仲吉 朝史、佐久川 紀彦、宮城 剛、川上 祐子、宮城 聡、仲地 紀茂、宮城 政剛、上原 剛、玉井 修、森田 光、仲松 元二郎

【眼底検査読影委員】6名

新垣 均、新屋 雄二、外間 英之、石川 修作、久志 雅和、新垣 淑邦

【マンモグラフィ読影委員会】17名

屋良 勲、大城 淳、鎌田 義彦、大嶺 靖、金城 治、上原 協、白石 牧子、宮城 淳、玉城 信光、新里 仁哲、玉城 研太郎、滝上 なお子、國仲 弘一、時澤 博美、柏葉 匡寛、宮国 孝男、幸喜 絢子

【乳腺エコー検査読影委員】3名

上原 協、玉城 研太郎、滝上 なお子

【心エコー検査読影委員】3名

岩田 拓也、大城 康一、河野 秀幸

【肺がん検査読影委員】3名

豊田 和正、久手堅 憲史、嘉数 光一郎

4. 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

平成29年4月より那覇市から下記委託内容を受け、那覇市における在宅医療・介護連携を図るために事業を推進している。

- ①切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築に向け、現状の分析、課題の抽出、施策の立案を行う。
- ②地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助を行う。
- ③立案時に評価時期や指標を定め、実施した対応策について、それに基づき評価を行う。その評価結果を踏まえ、目標設定や課題抽出、対応策の実施内容等について、地域包括ケアシステムの実現に向け、改善のための検討を行う。
- ④その他必要と認められる事項について

（１）医療・介護おたすけマップの作成

県民や医療・介護関係者がいつでもどこでもわかりやすい医療・介護情報にアクセスできることを目的に、北部地区医師会、中部地区医師会、南部地区医師会と協働し、沖縄県統一在宅医療・介護連携資源マップ（医療・介護おたすけマップ）を作成し、

那覇市内 775 事業所をちゅいしーじー那覇ホームページに掲載した。

(2) 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会及び作業部会

那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会において、ロジックモデルを用いて目指すべき姿の共有、下記取り組みの進捗・報告を行った。

①那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会の開催。(3回)

②『入退院支援連携に関する作業部会』(1回)

「ていーあんだールール 入退院支援連携コンセンサスブック」運用に関する職種ごとの意見交換会を実施。(薬剤師・4回)

「ていーあんだールール 入退院支援連携コンセンサスブック運用」についての代表者会議(1回)

「ていーあんだールール 入退院支援連携コンセンサスブック(第2版)」完成報告会(1回)

『介護関連施設と医療との連携に関する作業部会』(2回)

口腔ケアに関する出前講座の振り返りおよび軽症の救急搬送が多い介護関連施設について、エリア毎の病院を軸とした出前講座の可能性について協議した。

【令和7年11月25日開催】

口腔ケアに関する出前講座 in 小禄地区

テーマ：『オーラルフレイル予防について』

講師：那覇市保健所 健康増進課 健康づくりグループ 歯科医 嘉手納 一彦氏

司会：NPO 法人ゆくり 代表理事 佐久川 伊弘氏

場所：デイサービス サンライズ

参加者：34名

③『ACPの普及啓発に関する作業部会』(3回)

地域包括ちゅいしーじー講習会の開催(3回)および地域包括ちゅいしーじー講習会開催後には振り返りを行った。

【令和7年6月11日開催】

地域包括ちゅいしーじー講習会

(地域包括支援センター大名・なは定期巡回ステーション合同)

テーマ：『私のライフプラン ～ACPを学んで、私らしく生きるために～』

司会：那覇市医師会 副会長 玉井 修氏

講師：那覇市医師会 副会長 玉井 修氏

場所：特別養護老人ホーム大名・友愛館

参加者：34名

【令和7年10月29日開催】

地域包括ちゅいしーじー講習会(地域ふれあいデイサービス職員)

テーマ：『私のライフプラン ～ACPを学んで、私らしく生きるために～』

司会：NPO 法人ゆくり 代表理事 佐久川 伊弘氏

講師：那覇市医師会 副会長 玉井 修氏

場所：那覇市識名老人福祉センター

参加者：44名

【令和8年2月18日開催】

地域包括ちゅいしーじー講習会(沖縄県薬剤師会)

テーマ：『自分らしく生きるために ～ACPって何?～』

司会：那覇市医師会 副会長 玉井 修氏

講師：那覇市医師会 副会長 玉井 修氏

場所：沖縄県薬剤師会・2階ホール

参加者：11名

④『認知症施策との連携に関する作業部会』（2回）

認知症の支援に関する意見交換会および認知症の支援に関する意見交換会開催後の振り返り、今後の展開について協議した。

【令和7年11月4日開催】

第8回認知症の支援に関する意見交換会

テーマ①：『地域包括支援センターに寄せられた相談』

発表者：那覇市地域包括支援センター小禄 認知症地域支援推進員 金城 徳 氏

テーマ②：『認知症の人の運転と車の取扱いについて』

講 師：嬉野が丘サマリヤ人病院 認知症疾患医療センター センター長
国吉 直美 氏

コメンテーター：沖縄県警察運転免許センター 石川 光司 氏、新垣 勝也 氏

司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏

場 所：那覇市医師会・4階ホール

参加者：55名

【令和8年3月10日開催】

第9回認知症の支援に関する意見交換会

テーマ①：『作業部会の活動報告 ～現場の声から生まれた医療相談ツール～』

発 表 者：認知症施策との連携に関する作業部会 リーダー 中尾 滋久 氏
那覇市医師会 ちゅいしーじー那覇 小濱 美咲

テーマ②：『認知症診療における情報収集の重要性』

講 師：天久台病院 認知症疾患医療センター センター長 松隈 憲吾 氏

司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏

場 所：那覇市医師会・4階ホール

参加者：32名

(3) 関係機関への医療・介護連携に関するヒアリング、アンケート調査等（73回）

那覇市地域包括支援センター、介護支援専門員協会、病院、消防局、介護老人保健施設、その他必要に応じてヒアリング、アンケート調査を実施した。

(4) 地域住民への ACP 普及啓発（6回）

那覇市地域包括支援センター、自治会等で求めに応じコーディネーターによる講話「療養場所と医療ケアについて」、「病院機能・介護施設の種別について」、「命しるべ」、「もしバナカードゲーム」等を実施した。新たなゲーム（ちゅいしーじー人生会議すごろく）を考案し、試験的に実施した。

(5) 医療・介護関係者向け研修会

多職種連携研修会「在宅医療・介護スクラム塾 福法倫が斬る!?「脱」困難事例～どうしようを解きほぐすヒント～」等、医療・介護関係者を対象とした下記研修会を実施し、多職種間でのディスカッションを通して連携強化を図った。

【多職種連携研修会：在宅医療・介護スクラム塾】

司会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 安里 千文 氏

講師：沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授／社会福祉士 玉木 千賀子 氏

ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏

琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

東京医療保健大学 東が丘看護学部 大学院看護学研究科 教授 岸 恵美子 氏（第3回のみ）

場所：沖縄県医師会・3階ホール

回	開催日	テーマ	参加数
1	令和7年 7月15日	テーマ：『治療や支援を拒むのはなぜ??』 ～糖尿病治療の再開に向けて～	30名

2	令和7年 12月9日	テーマ：『家屋内外にため込んだゴミや物がもつ意味とは』 ～生活環境を整えるには・・・～	35名
3	令和8年 2月16日	テーマ：『ゴミに囲まれて暮らす、手術拒否のある方の支援』 ～あるある事例をとおして、支援方法を考えよう～	92名

※第3回のみ南部6市町・那覇市・浦添市合同で開催

【その他研修会】

回	開催日	研修名・テーマ・発表者	参加数
1	令和7年 9月8日	【介護職から医療職向けの研修会】 第3回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との 連携研修会 ～身寄りがない方への支援の連携～ テーマ：『身寄りがない方への支援に関する研修参加者の事前質問 への回答について』 講 師：ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏 那覇市チャージんじゅう課 包括支援グループ 新垣 優香 氏 ミニレクチャー①：『医療ソーシャルワーカー、DPC とは』 発表者：沖縄協同病院 医療ソーシャルワーカー 長 原野 氏 ミニレクチャー②：『退院支援看護師とは』 発表者：那覇市立病院 入退院支援室 室長 仲眞 藤子 氏 司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏 場 所：沖縄県医師会・3階ホール	54名
2	令和7年 12月8日	【医療職から介護職向けの研修会】 令和7年度 沖縄県介護支援専門員協会 那覇支部 ケアプラン継続研修 テーマ：『多職種連携の新たな扉を開く！』 ～ケアマネジャーと栄養士が繋がる意義～ 講 師：那覇市立病院 医療技術部 栄養科 富田 仁美 氏 司 会：沖縄県介護支援専門員協会 那覇支部 亀島 めぐみ 氏 場 所：ともかぜ振興会館	48名
3	令和8年 2月10日	【介護職から医療職向けの研修会】 第4回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との 連携研修会 ～身寄りがない方への支援の連携～ テーマ①：『身寄りがない方が亡くなった際的那覇市（環境保全課） の対応について』 シンポジスト：那覇市 環境保全課 主査 屋宜 直紀 氏 テーマ②：『生保受給者で身寄りがない方が亡くなった際の葬祭扶 助に係る制度説明』 シンポジスト：那覇市 保護第3課 主幹 柿本 奈央 氏 テーマ③：『成年後見人の死後事務について ～事例を通して～』 シンポジスト：沖縄県社会福祉士会 成年後見権利擁護委員会 委員長 宮田 英治 氏 司 会：那覇市医師会 在宅医療担当理事 上間 一 氏 場 所：沖縄県医師会・3階ホール	66名

(6) 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業『市民フォーラム』

沖縄県で視聴率が高い人気番組であるエフエム沖縄とタイアップし、6年目を迎えたハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』。今年から浦添市医師会も加わり、当会との合同企画として実施された。昨年に引き続き、「人生の最終段階における医療・ケアに関するアンケート」を実施し、216名から回答をいただいた。アンケート結果より、ACP（人生会議）について「大切だ」という認識が広く共有され、関心喚起につながった。人生の最終段階や最期を迎えたい場所について考える契機となり、自分事としての意識の変化が一定程度進んだと思われる。今後もラジオ等メディアを活用した啓発が、市民の理解促進に有効であることが確認された。

日 時：令和7年11月26日（水） 11時30分～13時55分

場 所：エフエム沖縄スタジオ

テーマ：『私を助けてくれたあの人』

出 演：那覇市医師会 副会長 玉井 修 氏、那覇市医師会 副会長 喜納 美津男 氏、
浦添市医師会 理事 大瀨 篤 氏

司 会：パーソナリティ 多喜 ひろみ 氏、伊藝 梓 氏

(7) 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

在宅療養の核となる在宅療養支援診療所による那覇市在宅療養支援診療所連絡会を約2ヶ月に1回の割合で在宅医療に関する問題点について協議した。(7回)

(8) 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

事業の進捗状況や今後の方向性、ロジックモデルの指標について協議を行った。(3回)

(9) 認定審査会への委員派遣について

平成12年4月より「介護保険制度」が開始されたのを受けて、会員の協力により那覇市介護認定審査会に委員を派遣している。

【那覇市介護認定審査会】(19名)

金城 幸博・山代 寛・国吉 純郎・新垣 安男・金井 透・新垣 碧・久田 友治・仲地 紀茂
上間 一・高良 英一・東 朝幸・真栄城 弘史・新垣 均・砂川 憲政・大城 健誠・田端 一彦
親川 幸信・長濱 正吉・小林 裕人

(10) 障害者自立支援法に基づく障害程度区分認定審査会の審査医派遣について

平成18年4月より「障害者自立支援法」が施行され、同制度発足に伴い「那覇市障害者介護給付費等審査会」が設立された。令和6年5月1日～令和8年4月30日は、下記2名の先生方に審査医としてご協力いただいている。

新垣 均・宮城 哲哉

(11) 那覇市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会審査部会の委員及び嘱託医の推薦について

那覇市より、平成25年度の中核市移行に伴い、身体障害者手帳の認定業務を行うことから標記審査部会（肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、肝臓機能障害）の委員及び嘱託医の推薦を行い、令和7年5月26日～令和10年5月25日は下記8名の先生方にご協力いただいている。
山口 健・外間 英之・仲地 紀之・知花 幹雄・田端 一彦・真栄城 修二・仲宗根 和則
佐渡山 伸子

5. 那覇地域産業保健センター事業

(1) 令和7年度 那覇地域産業保健センター運営協議会

日 時：令和8年1月15日（木）19:30～20:30

会 場：那覇市医師会 4階サロン

【報告事項】

1. 令和7年度活動報告
2. 令和8年度計画（案）
3. 小規模事業場むけ産業医活動支援モデル事業の実施報告

【協議事項】

1. 協同事業の提案について
2. 運営協議会の規約について
3. 那覇地域産業保健センターの今後の活動について

(2) 活動内容

【登録産業医】7名

- ①意見聴取・・・事業所数：578件　人数：5,128人
- ②脳・心臓疾患リスクが高い労働者に対する健康相談・・・6人
- ③メンタル不調者に対する面談・・・18人
- ④高ストレス者に対する面談・・・10人
- ⑤長時間労働者に対する面談・・・16人
- ⑥離島事業所訪問・・・事業所数：6件　人数：24人

【登録保健師】5名

- ①健康相談・・・768人
- ②訪問相談・・・52回　436人
- ③職場巡視・・・41回
- ④保健相談（イベント会場）・・・6回　73人

【コーディネーター】2名

- ①利用申込みに対する説明及び相談担当医師等と事業場との連絡調整
- ②嘱託産業医紹介（相談総件数14件　内契約件数8件）
- ③離島（北大東村、南大東村）訪問及び安全大会イベント6回参加
- ④第46回産業保健活動推進全国会議における活動報告発表

6. 医療 DX 推進委員会

今年度は2回開催し、検診センターおよび那覇市医師会員の医療DX推進に関する事項について協議した。主な内容と委員会活動を以下に示す。

(1) 医療DXサポートチームの活動体制について

2024年度の会員向けアンケート調査により医療DX令和ビジョン2030の動向について把握しづらいとの声が会員施設から上がっている。医療情報取得加算や医療情報DX推進体制整備加算、在宅医療DX情報活用加算などについて、事務的手間や課題などについてサポートできる体制を引き続き整備していく。

また、令和7年度末に初回報告期限を迎えたかかりつけ医機能報告制度については6施設の登録サポートを行った。

(2) 患者主体の電子処方箋導入による医療DX推進事業について(那覇市電子処方箋事業)

令和8年度の採択を目指す電子処方箋事業の取り組みとして、デロイト・トーマツ社のコンサルにより、那覇市や那覇地区薬剤師会との体制構築を進め那覇市医療DX推進コンソーシアムを目指す。那覇市での電子処方箋事業導入に当たり、那覇市内医療機関での処方箋運用や電子処方箋導入状況を把握するため会員施設向けに医療DX調査（アンケート）を実施した。

(3) 那覇市医師会医療研究開発推進センターの設立について

LHRが保有する1,070,000人分の健康診断データ基盤が内閣府の健康医療戦略推進事務局からマルチモーダルデータ（MMD）の基盤として評価されていることが報告されている。LHRを活用した予防医療や個別化医療推進を目指し、那覇市医師会内に医療研究開発推進センターを設立することが提案された。研究開発推進センター設立にあたり、運用方針や設立場所、運営費、各種諸規定等、具体的な申請手続きや工程について詳細を詰めていく。

また、医療研究開発推進センター設立には倫理審査委員会の設置が必要なこともあり構成メンバーを含む委員会の設置方針が協議されている。

Ⅲ 検査事業

DX化やAI技術の進化による技術的・社会的な変化により、検査事業は従来の「異常を見つける」役割から「予防」や「健康維持」に関与する役割を意識できた。持続可能な検査室運営のための抜本的な業務効率化が不可欠で、緊急性・利便性・ニーズ且つ生産性を踏まえて組織改革に取り組むことができた。

電子カルテ導入施設の増加に伴い厳しいスケジュールでのシステム連携、容器有償化や病理外注化など、体制の維持とあるべき姿を考え、完遂することができた。

1. 品質マニュアルに基づく検査室運営

(1) 品質マニュアルを適用した運用の実践

- ①手順不備や手順逸脱の発生しにくい、且つ教育に活用できる質の高い測定標準作業書を目指して、各分野にて改訂を実施した。
- ②品質目標を達成するために、具体的な品質計画を QIP 活動（Quality Improvement Program）として設定。他施設と合同で取り組むことで、1施設のみでは限りのある情報交流・討議の場を作り、品質改善活動の落とし込みを図った。
 - ・共通目標 1：重大過誤ゼロを目標とした活動
 - ・共通目標 2：CAPA の確実の実施と完了
 - ・共通目標 3：リスクマネジメントの実施と定着
 - ・独自目標 1：共通性の高い課題に対し部署横断的に活動し、自立・自走・自責を念頭に自施設に持ち帰れる人財の育成
 - ・独自目標 2：精度管理委員会内での品質向上活動の活性化
- ③検査部門単位で的確に業務量を把握し、業務の多能化やスリム化、業務分担の見直し、部門間フォロー体制の構築により、労務環境改善に繋がった。

(2) 品質の高いマネジメント体制の強化

- ①2025 年 10 月 品質保証部による内部監査実施。医療法および臨床検査技師等に関する法律の要求事項を遵守した業務を遂行していることが確認された。
- ②安全衛生委員主体とした 5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）活動を実施。チェックリストを用いた部門間チェックを定期的の実施し、第三者視点からの気づきを得て改善に繋がった。
- ③また、3 階共有エリアの 1S2S にも着手し、継続的に活動している。
精度管理実施状況報告書を用いて精度管理責任者によるチェックを定期的の実施し改善することで、QMS 体制の向上に取り組んだ。
- ④基本動作・検査ルールチェックリストを用いたセルフチェックならびに第三者チェックを定期的の実施し、標準化を図りルール遵守を強化した。
- ⑤精度管理委員会を毎月開催し、各検査部門の検査工程におけるヒヤリハット事例について討議することで漏れのない改善策を策定し、PDCA サイクルによるリスク管理を実施した。

2. 人材育成の推進

- (1) 個々の人材育成計画を策定し、教育の PDCA を実施することで多能化を推進した。
- (2) 検査、営業などあらゆる内容の生涯教育の受講を推進した。
- (3) 学会、社内講習会・勉強会等を活用し、検査スキル向上を図った。

実施日	分野勉強会 内容
2025/4/3	Corynebacterium 属について
2025/6/5	CLSI 最新情報について
2025/8/7	Bordetella 属について
2025/10/2	尿路感染症の起炎菌について
2025/12/4	AI や薬剤感受性試験の最新技術について
2025/12/12	Aeromonas 属について
2025/2/5	抗酸菌検査について

実施日	分野勉強会 内容
2025/6/28～29	第66回 日本臨床細胞学会総会 春期大会 参加
2025/7/14～18	第66回日本臨床細胞学会総会 春期大会（Web） 参加
2025/8/10	沖縄県医学検査学会（病理細胞診） 参加
2025/8/30	2025年 GramEye セミナー in 沖縄 参加
2025/9/22～10/6	第90回 細胞検査士ワークショップ（Web） 参加
2025/10/10～27	第85回 細胞検査士教育セミナー（Web） 参加
2025/11/9	日臨技九州支部「2025年微生物部門研修会」 参加
2025/11/29～30	第64回 日本臨床細胞学会総会 秋期大会 参加
2025/12/15～19	第64回日本臨床細胞学会 秋期大会（Web） 参加
2026/1/17	VRE セミナー in 沖縄 参加
2026/2/13～15	第37回日本臨床微生物学会総会・学術集会 参加

3. 検査部運営管理

- （１）部門リーダー、各種委員会など適材適所で役割分担することにより、課題発見力や問題解決力の醸成を促し自立・自走・自責を強化した。
- （２）項目単位の原価を洗い出し、依頼数やニーズを踏まえた項目構成の見直しを実行した。
また、病理検査については将来的な安定稼働を見据えて外注化を３月より開始した。

収入実績

単位（千円：税抜）

分野	令和５年度	令和６年度	令和７年度	前年度差	前年比（％）
生化学	113,561	109,604	110,685	1,081	101%
血液	38,094	30,973	30,563	△ 410	99%
免疫・血清	112,842	104,870	105,895	1,025	101%
尿・糞便	12,003	12,863	9,916	△ 2,947	77%
病理	13,254	8,133	4,825	△ 3,308	59%
細胞診	33,612	34,342	33,934	△ 408	99%
細菌	37,560	35,395	33,856	△ 1,539	96%
特殊	157,072	168,198	164,906	△ 3,292	98%
他	750	940	1,002	62	107%
計	518,748	505,318	495,582	9,736	98%

4. 渉外機能の強化

- （１）集荷機能体制を活用し、会員施設の運営状況や動向の把握に努めるとともに、事務局との情報共有を行い、渉外活動の基盤強化を図った。
- （２）各種健診事業において、検診部と連携し新規・既存顧客への対応を行うことで、安定した受託体制の維持および関係強化に努めた。
- （３）検査室のオートメーション化および業務効率化の推進により、会員施設への安定対応とともに、医療機関のニーズに応じた柔軟な検査提供体制の構築を図った。
- （４）電子カルテメーカーと連携し、新規・既存会員施設におけるシステム受報体制の構築および運用支援を行い、円滑な検査依頼環境の整備に努めた。
- （５）会員施設との接点を通じて要望や課題の把握に努め、検査サービスの質向上および利便性向上に向けた基礎的な取り組みを実施した。

IV 看護学校

今年度は入学生が116名となり初めて定員割れとなった。次年度入学試験の応募者も大幅に減少し次年度も定員割れとなる予定であり、今後の学校運営について見直しを図る1年となった。入学選抜試験の実施要項を大幅に見直し、学生の学びの支援のあり方を見直していくことを決めた。

1. 各種委員会開催状況

(1) 那覇看護専門学校運営委員会

委員会を3回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R7. 5.21 (水)	1. 令和6年度事業報告書(案)について 2. 令和6年度決算報告について 3. 実習施設の追加について 4. 学校評価について
2	R7.10.17 (金)	1. 看護師養成所の今後と中期計画の見直しについて 2. 入学選抜試験方法の改定について
3	R8. 2.18 (水)	1. 令和7年度補正収支予算(案)について 2. 令和8年度事業計画書(案)について 3. 令和8年度収支予算(案)について 4. 令和8年度の職員体制について 5. 令和9年度からの学費の値上げについて 6. 実習施設の追加について

(2) 入学卒業等認定委員会

委員会を6回開催した。開催状況は次のとおりである。

	開催期日	協議事項
1	R7. 6.18 (水)	1. 令和7年度入学卒業等認定委員会計画について 2. 令和8年度入学生選抜試験実施計画について 3. 入学試験問題作成計画について
2	R7.10.15 (水)	1. 令和8年度推薦入学選抜試験合否判定について
3	R7.11.19 (水)	1. 令和8年度一般入学選抜(前期)合否判定について
4	R8. 2.4 (水)	1. 令和8年度一般入学選抜(後期)合否判定について 2. 令和7年度(看護学科15期生)卒業判定について 3. 看護学科15期生 表彰者選定について
5	R8. 2.17 (火)	1. 令和8年度入学者選抜試験合否判定(追加入試) 2. 2回目の追加試験について
6	R8. 3.17 (火)	1. 令和8年度入学者選抜試験合否判定(追加入試)

(3) 業務会

担当理事及び副担当理事、学校長、事務長をメンバーに毎月1回、月内報告及び学校運営に関する事項について協議を行った。今年度は9回開催した。

2. 看護師の養成と資質の向上

(1) 令和7年度看護学科の入学生状況

看護学科	1学年定員	応募者数	受験者数	合格者数	入学者	競争率
	120	178 (30)	157 (26)	136 (16)	113 (12)	1.18倍

※合格者数には辞退者分も含め、繰上げ合格者は含めていません。() 男子再掲

(2) 令和8年3月6日に令和7年度卒業式（看護学科第15期）を行い、看護学科102名の卒業生を送り出した。（看護学科（3年課程）卒業生総数：1,573名）

(3) 第115回看護師国家試験は102名中97名が合格（95.1%）した。

(4) 令和7年5月9日に2年生122名が宣誓式を行い、宣誓文を読み上げた。

3. 職員の資質の向上対策

各種研修会・講習会へ積極的に参加し、専任教員並びに事務職員の資質向上、教育の指導能力の充実に努めた。

(1) 教員研修状況は次のとおりである。

県外研修（オンライン・eラーニング含む）

年月日	研修会名	会場	参加数
R7.4.10	高齢者の“ナラティブ（物語）”に寄り添うケアと対話の工夫	オンライン	1
R7.4.14	OJT・OFF-JT 面談で即活用できる！学ぶ力・考える力を伸ばす！考え過ぎない指導術	オンライン	1
R7.4.14 ～ R8.1.10	日本看護学校協議会 教務主任養成講習会	横浜実践看護専門学校	1
R7.4.22	第114回看護師国家試験分析&第115回受験指導対策セミナー	オンライン	2
R7.4.22	心理的安全性の高い病棟・チームづくりの取り組み	オンライン	1
R7.5.1	第37回日本看護学校協議会学会 地域・在宅で活躍する看護師、それを支える看護教育	オンライン	1
R7.5.12	看護実践力を高める実習指導の方法～豊富な経験に基づいた学生中心の指導～	オンライン	1
R7.5.26 ～ R7.5.27	日本看護学校協議会 令和7年度定時総会 学校長会	アルカディア市ヶ谷	1
R7.5.28	令和6年度 能登半島地震での体験を活かす！	オンライン	1
R7.5.28	よくある場面から考える老年看護学実習～その人らしさを尊重した看護を実践するために～	オンライン	1
R7.5.28	看護基礎教育における次世代を支えるメンタルヘルス2025	オンライン	1
R7.5.30	快適・安全な生活を支える“認知症ケア動画研修パック”	オンライン	1
R7.6.10 ～ R7.6.12	令和7年度日本看護協会通常総会・全国職能別交流会	千葉幕張メッセ	1
R7.6.17	深いほんものの傾聴を学ぶ！来談者中心療法の本質と実際のやり方	オンライン	1
R7.6.17	なぜやらない？と思った時の解決策 動機づけ面接の方法	オンライン	1
R7.6.17	メンタルヘルスの維持向上に役立つ 看護師のためのQRAP活用	オンライン	1
R7.6.17	看護師と患者の会話事例を使って学ぶ！患者の行動変容を促す「聞き返し」	オンライン	1
R7.7.14	看護過程のシステムティックな理解と指導のポイント	オンライン	1
R7.7.22	臨床判断能力を育む授業提案	オンライン	1

R7.7.31	学研ナーシングセミナー 第115回看護師国家試験対策 秋からの学生指導方法	オンライン	1
R7.8.7 ～ R7.8.8	第37回日本看護学校協議会学会 地域・在宅で活躍する看護師、それを支える看護教育	九州大学医学部 百年講堂	6
R7.8.11 ～ R7.8.16	新任期看護教員研修会（東日本会場）授業デザインとリフレクション	千葉県医療 創生大学 柏キャンパス	1
R7.8.9	コーチングとティーチングのナイスな使い分け	オンライン	1
R7.8.12	今どきの学生から主体性を引き出す授業展開の工夫	オンライン	1
R7.8.12	看護実践力を高める実習指導の方法～豊富な経験に基づいた学生中心の指導～	オンライン	1
R7.8.30 ～ R7.8.31	日本看護研究学会第51回学術集会	石川県立 音楽堂	1
R7.9.3	第93回 JFPA 思春期保健セミナー コースⅠ	オンライン	1
R7.9.11	日本看護学校協議会 九州・沖縄ブロック看護教員研修会「合理的配慮が必要な学生の対応」	オンライン	1
R7.10.18	「合理的配慮が必要な学生の対応」	オンライン	5
R7.11.20	ここで働きたい思いが離職を減らす！Z世代組織の心理的安全性とモチベーションをアップする現場改善は新しいリーダーシップで	オンライン	1
R7.11.20	何度指導しても変わらない学生に響く授業＆支援方法！困った学生・悩める学生の「聞かない」「覚ええない」「動かない」への対応	オンライン	1
R7.11.20	イライラ・ギスギスした「不機嫌な職場」を改善する！不平・不満の見つけ方・聴き方・かかわり方	オンライン	1
R7.11.21	日本看護学校協議会 第4回理事会 全国都道府県代表者会	アルカディア 市ヶ谷	1
R7.12.1	短期間でムリなく仕上げる！看護研究の進め方・書き方講座から文献研究・事例研究を中心に～	オンライン	1
R7.12.3	令和7年度 副学校長会・教務主任会	オンライン	1
R7.12.16	看護教員・看護指導者に求められる倫理と指導のあり方	オンライン	1
R8.1.5	医療従事者向け AIなら最短で、もっと伝わるスライド・資料が作れる！～今こそAIと上手に共存・活用しよう～	オンライン	1

県外研修 計 47 名

県内研修

年月日	研修会名	会場	参加数
R7.5.1 ～ R7.12.12	令和7年度沖縄県専任教員養成講習会	沖縄県看護 研修センター	1
R7.8.30	令和7年度沖縄県専任教員再教育研修（1回目）	那覇看	21
R7.9.27	令和7年度新任教員研修会	那覇看	3
R7.12.26	令和7年度沖縄県専任教員再教育研修（2回目）	那覇看	22
R8.1.18	災害看護初期セミナー	南部徳洲会 病院	1
R8.2.21	令和7年度沖縄県専任教員再教育研修（3回目）	那覇看	18

R8.3.13	浦添総合病院 実習前教員実務研修	浦添総合病院	1
R8.3.26	看護教育におけるマインドマップの活用	浦添看護学校	3

県内研修 計 70 名

- (2) 学会発表
今年度学会発表はなし

4. 臨地実習施設との連携強化並びに外来講師確保

- (1) 実習指導者との連携を保持しながら実習施設の協力のもと円滑に進めることができた。実習施設（延べ 164 施設）は次のとおりである。

科 目 名	実 習 施 設 名
基礎看護学実習	沖縄協同病院 友愛医療センター 浦添総合病院 豊見城中央病院 与那原中央病院 南部徳洲会病院 おもろまちメディカルセンター 西崎病院 沖縄病院 県立南部医療センター 地域包括支援センター 10 箇所 訪問看護ステーション 17 箇所
成人看護学実習	浦添総合病院 南部徳洲会病院 友愛医療センター 沖縄協同病院 西崎病院 豊見城中央病院 ハートライフ病院 首里城下町クリニック第一 首里城下町クリニック第二 うえず内科クリニック さくだ内科クリニック とよみ生協病院 みやざと内科クリニック 浦添総合病院健診センター 那覇市医師会生活習慣病検診センター 中部地区医師会検診センター 豊見城中央病院附属健康管理センター
老年看護学実習	沖縄協同病院 南部徳洲会病院 豊見城中央病院 おもろまちメディカルセンター 介護老人保健施設 (8 箇所) 老人福祉センター (9 箇所)
小児看護学実習	沖縄協同病院 県立南部医療センター・こども医療センター 友愛医療センター 沖縄赤十字病院 沖縄南部療育医療センター 保育園 (15 箇所)
母性看護学実習	糸数病院 友愛医療センター 沖縄赤十字病院 たから産婦人科 南部徳洲会病院 うえむら病院 子育て支援センター (9 箇所) 母子未来センター
精神看護学実習	オリブ山病院 平安病院 天久台病院
在宅看護論実習	浦添総合病院 豊見城中央病院 南部徳洲会病院 友愛医療センター 訪問看護ステーション (16 箇所) グループホーム (8 箇所) 障害者就労支 援施設 (10 箇所) 包括支援センター (4 箇所) 居宅介護支援事業所 (4 箇所)
統合実習	沖縄協同病院 友愛医療センター 豊見城中央病院 浦添総合病院 南部徳洲会病院 おもろまちメディカルセンター

- (2) 学内講義は県内大学および実習施設病院の先生方等の協力により教育の目的に沿って授業を遂行した。
①専任教員（非常勤含む） 26 名（2,889 時間）
②部外講師 459 名（4,935 時間）

(3) ユニフィケーションシステム

- 1) 臨時実習施設と学校の教育連携推進会議（令和 8 年 3 月 17 日開催）
参加施設：9 施設 10 名（友愛医療センター、天久台病院、豊見城中央病院、沖縄協同病院、与那原中央病院、南部徳洲会病院、県立南部医療センター・こども医療センター、西崎病院、浦添総合病院）

- 主な内容：①令和7年度学校運営報告
 ②令和7年度外来講師およびTA派遣実績の報告
 ③新カリキュラム2回生（DP: 卒業生像）学生アンケート結果
 ④令和7年度の卒業生15期生の「看護技術自己評価結果」報告
 ⑤令和7年度の学校満足度評価（実習に関連する項目）報告
 ⑥令和7年度里帰り「14期生・新人5ヶ月目のアンケート結果」報告
- 2) 非常勤講師、ティーチングアシスタント（TA）派遣状況
 講師派遣：12施設52名 TA派遣：9施設211名
 連携施設：浦添総合病院、沖縄協同病院、西崎病院、那覇市立病院、南部徳洲会病院、友愛医療センター、豊見城中央病院、与那原中央病院、おもろまちメディカルセンター

5. 教育環境の整備、学生支援の強化

- (1) 那覇市医師会奨学金は6名の学生が学費の免除を受けた。
 ①成績優秀者2名（2年生1名、3年生1名）1年間の学費免除
 ②学校推薦者4名（2年生3名、3年生1名）半期の学費免除
- (2) 下記の教材備品を整備した。
 ・シーホネンス AX3 モーターベッド 5台
 ・M85 吸引シミュレータ Qちゃん 5台
- (3) 下記の環境整備を行った。
 ・図書室床貼り換え、本棚組立設置工事
 ・図書室個室デスク設置（10個）
 ・揚水ポンプ2台入れ替え
 ・大便器洋式化工事
 ・基礎実習室空調機入れ替え
 ・エレワイズピーク電力制御装置導入
 ・事務窓口支払いに Airpay（電子決済）導入
 ・学務システムバージョンアップ
- (4) 心の相談・学業相談
 心理カウンセラー2名（男性1名、女性1名）で対面22件、メール相談29件、計51件の相談を受けた。
- (5) 学校保険の加入
 全学生と教職員を対象に日本看護学校協議会共済会の総合補償制度「Will」に加入。
 補償実績 感染症（32件） 傷害（5件） 賠償（3件）
- (6) 推薦入試（社会人推薦は任意）合格者に対しプレスクールを開催し看護学校での学びを知る機会と学習モチベーションの維持を図った。
 第1回1月24日・第2回3月10日に開催。
- (7) 放送大学とのダブルスクールは、1年生5名、2年生2名、3年生1名が受講した。
- (8) 里帰りの実施
 4月21日 13期生卒業後1年目 参加者19名／119名
 8月12日 14期生卒業後6ヵ月目 参加者35名／112名
- (9) 国民年金の学生納付特例申請の代行処理
 39名の学生が特例申請を行った。
- (10) 大和大学白鳳短期大学部と推薦入学に関する協定を締結し1名が推薦入学した。
- (11) その他
 ①共育ステーションつむぎ様より毎月1回、学生へ野菜の提供を頂いている。
 ②国より物価上昇に伴う経済支援として100万円が交付され米5Kgと「ほっともっと商品券」を162名の学生へ支給した。

6. 対外広報・地域との連携

- (1) ホームページで公開しているブログは運営会社からの閉鎖連絡を受け12月で終了した。Instagramは令和4年10月より231件投稿しフォロワーは1,271名となった。
- (2) 就職ガイダンスや進路ガイダンスに31回参加し高等学校や予備校へ進路説明会を行った。また、実習施設を中心に医療機関推薦の案内を行った。
- (3) オープンキャンパス（7/13）と学校祭（10/12）を開催した。
- (4) 豊見城市と災害時における避難所への人的支援に関する協定書を締結した。（1/29）

7. 後援会及び同窓会活動の支援

- (1) 後援会より下記の費用負担を行った。
 - ①看護師国家試験模試代金を負担
 - ②入学式・卒業式等の学生ボランティアへの飲み物代等を負担
 - ③臨地実習における学生駐車代を負担
 - ④芸術鑑賞「大道芸人たまんちゅ」1月28日公演開催
- (2) 同窓会からの学生支援
 - ①宣誓式で3色ボールペンを贈呈

VI 各種会議状況

1. 第 53 回那覇市医療協議会

構成団体：那覇市・南部地区歯科医師会・那覇市医師会

日 時：令和 7 年 5 月 29 日（木）

場 所：那覇市保健所（3 階）

担当部会	協議事項	議題提出機関
学童・保健 合同部会	①小中学校定期健康診断及び就学時検診の単価について ②学校医の報酬について ③小中学校歯科健診の単価について ④フッ化物洗口の実施状況について ⑤歯周病と全身疾患の関連性の市民への情報発信について ⑥健康増進計画「健康なは 21（第 3 次）」の推進について 協力依頼 ⑦世界糖尿病デーに那覇市庁舎をブルーライトアップする 件について	那覇市医師会 那覇市医師会 南部地区歯科医師会 南部地区歯科医師会 南部地区歯科医師会 保健所 健康増進課 那覇市医師会
救急医療部会	① 7119 導入後の状況について ②下り搬送を含めた医療施設間での患者搬送に関して ③緊急連携シート（緊急医療情報キット）の活用状況につ いて ④介護関連施設からの救急搬送について ⑤救急出動件数と現状、転院搬送件数、及び＃ 7119 につ いて情報交換	那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 消防局 救急課
予防接種部会	①日本脳炎行政措置について ②新型コロナワクチン定期予防接種の今後のあり方等につ いて ③新型コロナワクチンの副反応について ④ワクチン同時接種の傾向について ⑤ワクチン接種率と予算執行率について ⑥子宮頸がんキャッチアップ接種対象者と接種率等について ⑦予防接種業務委託事務費の値上げについて	保健所 健康増進課 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会
健（検）診部会	①特定健診 がん検診 の受診率の向上について（協力依頼） ②健診（検診）予約の取りやすい環境整備について（協力 依頼） ③各医療機関における電子化の進捗について ④子宮頸がん検診への HPV 検査単独法導入について ⑤小児生活習慣病検診の受診率向上について ⑥歯周病検診業務委託について	保健所 健康増進課 保健所 健康増進課 保健所 健康増進課 那覇市医師会 那覇市医師会 那覇市医師会

2. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会（担当 長崎市医師会）

日 時：令和 8 年 1 月 17 日（土）～ 18 日（日）

場 所：ホテルニュー長崎

【1 日目】1 月 17 日（土）

時 間	プログラム
12：00 ～	受付
13：30 ～ 14：50	事務局長会議（出席者：上原 善政 局長）
14：00 ～ 14：50	会長会議（出席者：友利 博朗 会長）
	勤務医協議会 （出席者：高橋 隆 理事、湧川 朝雅 理事）
	災害担当理事者会（出席者：宮城 淳 理事）
14：20 ～ 14：50	全体討議進行打合せ会（出席者：玉井 修 副会長）
15：10 ～ 17：20	全体討議（前・後半）（発言者：玉井 修 副会長） 「新たな地域医療構想とかかりつけ医機能報告制度について」
18：00 ～ 20：30	懇親会

【2 日目】1 月 18 日（日）

時 間	プログラム
8：00 ～ 8：45	会長朝食会
9：00 ～ 10：00	特別講演 演題 「日本医師会の医療政策」 講師 日本医師会 会長 松本 吉郎 先生
10：10 ～ 11：10	文化講演 演題 「史料が語るシーボルトの鳴滝塾」 講師 長崎純心大学 人文学部 大学院人間文化研究科 客員教授 宮坂 正英 先生
11：10 ～	閉会

3. 第 64 回地区医師会連絡協議会（担当 八重山地区医師会）

1. 協議会

日 時 令和 7 年 10 月 18 日（土） 17:00 ～ 受付

場 所 ANA インターコンチネンタル石垣リゾート

次 第

17：10 ～ 地区医師会会長会議

会場：「プライベートダイニング輝」

17：45 ～ 連絡協議会

会場：「真栄里の間（東）」

司会進行・・・・・・・・・・・・・・・・・・八重山地区医師会 副会長 鈴木 光

1) 開会挨拶・担当地区会長挨拶・・・・・・・・八重山地区医師会 会長 宮良 長治

2) 協議事項

「各地区医師会における夜間救急診療の現状と課題

～各地区医師会の実情に根差した理想的な夜間救急診療のあり方と実現の可能性について～」

18：35 ～ 質疑応答

18：40 ～ 次回担当地区医師会長挨拶・・・・・・・・中部地区医師会 会長 今井 千春

18：45 ～ 沖縄県医師会長挨拶及びコメント・会長 田名 毅

18：50 ～ 閉会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・八重山地区医師会 副会長 与那覇 朝樹

2. 懇親会

19：00 ～ ANA インターコンチネンタル石垣リゾート「真栄里の間（西）」

3. 懇親ゴルフコンペ

日 時 令和7年10月19日（日） 7:00 ～ユウグレナ石垣港離島ターミナル集合
場 所 小浜島カントリークラブ ※悪天候のため中止

理事会及び評議員会記録（令和7年度）

理 事 会	
第1回理事会 〔令和7年4月11日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 那覇市医師会那覇空港緊急時対応計画および災害医療計画の修正変更について 3. 5/8（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会（共催）について 4. 令和7年度 在宅医療介護連携統括アドバイザーの推薦について（依頼） 5. 第53回那覇市医療協議会 協議題および出席者について 6. 令和6年度 事業報告書・決算書作成および定期総会までの日程表（案） 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第41回、第42回、第1回、第2回理事会報告 2. 令和6年度 第10回、令和7年度 第1回学術・生涯教育講演会 3. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第7回身寄りがない方への意思決定支援研修会 4. 第3回うつ病対策検討委員会 5. 第4回生活習慣病検診センター運営委員会 6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第77回收録	第3回理事会 〔令和7年5月9日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 6/12（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 3. 第56回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 4. 第53回那覇市医療協議会の協議事項一覧および回答について 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第3回、第4回理事会報告 2. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第2回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との連携研修会 ～身寄りがない方への支援の連携～ 3. 第6回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第78回收録 5. 第2回学術・生涯教育講演会
第2回理事会 〔令和7年4月25日（金）〕 紙面協議 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）	第4回理事会 〔令和7年5月23日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 「沖縄県におけるゲノム解析研究拠点形成のための沖縄バイオインフォメーションバンクの構築」について 3. 那覇市保育施設入園前の健康診断について 4. 第230回沖縄県医師会定例代議員会への質問事項（代表・個人）について 5. 令和7年度 かかりつけ医等心の健康対応力向上研修企画委員会に係る委員派遣について 6. 令和6年度 事業報告書（案）について

理 事 会	
【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第5回、第6回理事会報告 2. 令和7年度（第17回）病診連携懇親会 3. 第25回那覇市医師会チャリティー写真展 第1回実行委員会 4. 第4回広報委員会 5. 5月度検査部運営協議会 6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第79回収録 7. 令和7年度 学校保健講習会（定期健康診断前講習会） 8. 第53回那覇市医療協議会について 9. 第64回地区医師会連絡協議会への参加者について	9. 第3回学術・生涯教育講演会 10. 令和7年度 那覇市小中学校定期健診についてアンケート結果 【医師連盟】 1. 自見はなこ先生への嘆願書（医業支援体制について）
第5回理事会 〔令和7年6月13日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 8/2（土）「ビアパーティー IN ロワジュールホテル」の開催方法の変更について 3. 7/23（水）「HPV ワクチンセミナー 2025」の共催依頼について 4. 9/7（日）「市民健康講座 人生100年時代を元気に過ごすために」の後援依頼について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第7回、第8回、第9回理事会報告 2. 第53回那覇市医療協議会について 3. 第1回那覇看護専門学校運営委員会 4. 第5回生活習慣病検診センター運営委員会 5. 第1回糖尿病治療検討委員会 6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第80回、第81回収録 7. 第1回外来感染対策向上加算カンファレンス準備会 8. 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター大名 他）	
第6回理事会 〔令和7年6月27日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 8/14（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 3. 夏期賞与について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第10回理事会報告 2. 第1回入学卒業等認定委員会 3. 第4回医療・介護連携運営委員会 4. 第7回那覇市在宅療養支援診療所連絡会	
第7回理事会 〔令和7年7月11日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 9/11（木）那覇市医師会学術生涯教育講演会について 3. 9/12（金）「Elimination of viral hepatitis in OKINAWA 2025」への後援依頼について 4. 10/22（水）「第22回天久の杜ハートセミナー」への後援依頼について 5. 検査部からの検査資材の有償化について 6. 夏期賞与について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第11回、第12回理事会報告 2. 第1回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会	

理 事 会	
3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 82 回收録 【医師連盟】 1. 第 1 回沖縄県医師連盟那覇市支部執行委員会	4. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 83 回收録 5. 第 4 回学術・生涯教育講演会 6. 那覇市医師会医業支援事業に関する打合せ会 7. 令和 7 年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）第 1 回糖尿病講演会 8. 第 64 回地区医師会連絡協議会（10/18～19、八重山地区医師会）
第 8 回理事会 〔令和 7 年 7 月 17 日（木）〕 【協議事項】 1. 新型コロナウイルス感染拡大の対応について（友利会長）	【医師連盟】 1. 参議院議員選挙および那覇市議会議員選挙
第 9 回理事会 〔令和 7 年 7 月 25 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 那覇市医師会がん・生活習慣病研究センター（仮称）設立について 3. デロイトトーマツ提案「AI 解析・医療ビッグデータを活用したプレシジョン・メディシンの推進」について 4. HPV ワクチン集団接種等について 5. 9/2（火）COVID-19 セミナーの共催依頼について 6. 那覇市保健所より衛生検査所精度管理専門委員の推薦について 7. リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ 2025 の後援について 8. リカバリー・パレード『回復の祭典』& ハルクンプロジェクト in Okinawa 2025 の後援および協賛依頼について 9. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会について（第 1 報） 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第 11 回～第 14 回理事会報告 2. 7 月度検査部運営協議会 3. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 1 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）	第 10 回理事会 〔令和 7 年 8 月 8 日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 琉球銀行からの医業承継連携協定の申し出について 3. 災害時における透析医療機関への優先的給水に関する協力願いについて 4. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会について（1/17～18）（第 1 報） 【報告事項】 1. 県医師会報告 （1）第 11 回～第 15 回理事会報告 （2）在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備に向けたシンポジウム 2. 第 25 回チャリティー写真展（表敬訪問〔PR 活動〕、オープニングセレモニー、レセプション） 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 84 回收録 4. 第 1 回感染対策向上加算に関するカンファレンス 5. 那覇市医師会ビアパーティー in ロワジールホテル那覇 2025 6. 第 4 回生活習慣病検診センター運営委員会

理 事 会	
【医師連盟】 1. 那覇市議会議員との意見交換会および懇親会	7. 令和7年度アットホーム懇親会の来賓者について
第 11 回理事会 〔令和7年8月22日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 令和7年度 沖縄県総合防災訓練(10/19)への参加について 3. 第49回那覇市社会福祉大会開催に伴う協賛方について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第11回～第17回理事会報告 2. 第4回生活習慣病検診センター運営委員会 3. 第5回学術・生涯教育講演会 4. 第5回広報委員会 5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第85回収録 6. HPV ワクチン集団接種について 7. 那覇市医師会と琉球銀行の「医業承継等に関する連携協定」締結式	【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第18回～第20回理事会報告 (2) 令和7年度在宅医療介護連携支援事業 第1回在宅医療連携拠点会議 2. 第8回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 3. 第2回糖尿病治療検討委員会 4. 第3回那覇市地域包括支援センターと急性期病院（退院支援部門）との連携研修会 5. 第6回学術生涯教育講演会について 6. HPV ワクチン集団接種 記者会見 7. 那覇市医師会と琉球銀行の「医業承継等に関する連携協定」締結式
第 12 回理事会 〔令和7年9月12日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 南部地区医師会からの高齢者救急における病病連携のあり方に関する意見交換の申し出について 3. 10/9（木）第7回学術生涯教育講演会について 4. 11/13（木）第8回学術生涯教育講演会について 5. 沖縄県慢性腎臓病対策協議会委員の推薦について 6. 「令和7年台風8号に伴う災害義援金」(大東島地方) の寄付金募集について	第 13 回理事会 〔令和7年9月26日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 那覇市医師会から発送される施設長宛の文書類のメール発信への移行について（アンケート調査）（案） 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第21回理事会報告 2. 9月度検査部運営協議会 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第86回収録 4. 第1回禁煙推進委員会 5. 第1回在宅医療連携拠点に関する打合せ 6. HPV ワクチン集団接種（高校1年生相当(1回目)12名、キャッチアップ接種(2回目)2名、計14名)

理 事 会

第 14 回理事会

〔令和 7 年 10 月 10 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 11/13（木）第 8 回学術生涯教育講演会について
3. 1/8（木）第 9 回学術生涯教育講演会について
4. 11/28（金）第 16 回沖縄県糖尿病学術週間講演会の共催について
5. 12/17（水）沖縄県甲状腺眼症研究会の共催について
6. 3/5（木）ボルズィ®適正使用 Web セミナー（案）の共催について
7. 令和 7 年度 那覇市高齢者虐待防止対応ネットワーク会議への派遣について
8. 11 月度評議員会の開催日について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 22 回理事会報告
2. 第 1 回医療 DX 推進委員会
3. 第 7 回生活習慣病検診センター運営委員会
4. 第 25 回チャリティー写真展（基金贈呈式、ナイスタイトル賞）
5. 那覇市「肥満症重症化予防事業」説明会
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 87 回收録
7. 第 7 回学術生涯教育講演会について
8. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会について（第 3 報）

第 15 回理事会

〔令和 7 年 10 月 24 日（木）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 第 95 回日本呼吸器学会、日本結核・非結核性抗酸菌症学会、日本サルコイドシス / 肉芽腫性疾患学会 九州支部秋季学術講演会への寄付金について
3. 令和 8 年度 定期健康診断日程について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 23 回、第 24 回理事会報告
2. 第 2 回入学卒業等認定委員会
3. 第 2 回那覇看護専門学校運営委員会
4. 高齢者救急における病病連携のあり方に関する意見交換会（事前会議）
5. 令和 7 年度 沖縄県総合防災訓練共催（那覇市総合防災訓練）
6. 第 9 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
7. 第 61 回九州首市医師会連絡協議会について（第 3 報）
8. 那覇市医師会から発送される施設長宛の文書類のメール発信への移行について（アンケート調査結果）

第 16 回理事会

〔令和 7 年 11 月 14 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. カスハラ基本方針の策定について
3. 電子処方箋を活用した医療 DX 推進事業の実施主体について
4. 入会金および会費等賦課徴収規則の変更について（会費減免対象者の拡大について）

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第 25 回～第 27 回理事会報告
2. 高齢者救急における病病連携のあり方に関する意見交換会（事前会議）
3. 第 2 回外来感染対策向上加算に関するカンファレンス
4. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（地域包括支援センター大名他）
5. 第 2 回医療・介護連携運営委員会
6. 第 1 回学校保健運営委員会（定期健康診断健診マニュアル改定委員会）
7. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第 8 回認知症の支援に関する意見交換会

理 事 会

8. 第2回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
9. 第1回三役会議
10. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第88回、第89回收録
11. 第8回学術・生涯教育講演会
12. 第7回「九州首市医師会 災害時における相互支援に関する協定」に基づく訓練

第17回理事会

〔令和7年11月28日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 第61回九州首市医師会連絡協議会について（会長会議のアンケート結果について）
3. 第61回九州首市医師会連絡協議会について（第4報）（全体会議の発言者および発言要旨の提出について）
4. 第35回日本禁煙推進医師歯科医師連盟総会 開催に伴う後援依頼について
5. 那覇市医師会ニュース 2025年重大ニュース
6. 令和7年度 職員冬季賞与について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第25回～第29回理事会報告
2. 令和7年度 特定健診およびがん検診（胃・大腸・肺・乳・子宮）精度管理報告会
3. 第3回入学卒業等認定委員会
4. 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）第2回糖尿病講演会
5. 第16回禁煙推進パレード
6. 第1回うつ病対策検討委員会（ラジオ番組打合せ会）
7. 第6回広報委員会
8. 令和7年11月24日からの断水による被害状況についてアンケート報告
9. 令和8年度開催、第57回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会
10. 会員施設の年末年始の診療体制について

第18回理事会

〔令和7年12月12日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 令和7年度 職員冬季賞与について
3. 令和8年2月度評議員会の開催日変更について

【報告事項】

1. 県医師会報告
(1) 第30回、第31回理事会報告
2. 令和7年度 那覇空港航空機事故対処総合訓練
3. 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 ハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』
4. 令和7年度 那覇市在宅ケアネット『大懇親会』
5. 第1回高齢者救急対策委員会
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第90回收録
7. 2025年アットホーム懇親会
8. 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第2回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）
9. 第2回医療DX推進委員会

【医師連盟】

1. 12/9（火）、那覇市議会11月定例会にて「HPVワクチン接種率向上に向けた那覇市当局への働きかけ」について山川典二議員より質問いただきました。

第19回理事会

〔令和8年1月9日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 2月度学術・生涯教育講演会について
3. 3/16（月）見逃し注意！ウイルス性肝炎セミナーの後援について
4. 第61回九州首市医師会連絡協議会 決議文について

理 事 会	
5. 令和7年度補正予算、令和8年度事業計画および予算編成日程表（案） 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第32回～第34回理事会報告 2. 第1回高齢者救急対策委員会 3. 第1回令和8年度 病診連携懇親会実行委員会（南部地区医師会との共催） 4. 第4回那覇市在宅療養支援診療所連絡会 5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第91回、第92回收録 6. 第9回学術・生涯教育講演会 7. 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）市民公開講座 事前打合せ会	5. 美ら島レスキュー 2025 6. 第1回病診連携委員会 7. 沖縄銀行との医業承継連携協定に向けた調整会 8. 令和7年度 那覇市医師会学校保健事務連絡会 9. 電子処方箋プロジェクトに関する意見交換会 10. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第93回收録 【医師連盟】 1. 第51回衆議院議員総選挙 コクバ幸之助候補者推薦
第20回理事会 〔令和8年1月23日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向（会費減免に係る確認事項） 2. 2/6（金）糖尿病治療×肥満症治療セマグルチド最前線セミナーの後援について 3. 2/25（水）糖尿病治療×肥満症治療セマグルチド最前線セミナーの共催について 4. 2/28（土）市民公開講座「脳の健康について考える」の後援について 5. 総合診療専門研修プログラム整備基準に基づく特任指導医の推薦について 6. 令和8年度 生活保護等非常勤医（嘱医）について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第35回、第36回理事会報告 2. 第1回うつ病対策検討委員会（ラジオ番組打合せ会） 3. 災害時における透析医療機関への優先給水体制確立に関する那覇市水道局との調整会 4. カスタマーハラスメント基本方針検討会議	第21回理事会 〔令和8年2月13日（金）〕 【協議事項】 1. 会員動向 2. 3月度学術・生涯教育講演会について 3. 那覇市医師会主催研修に基づく研究成果の学会発表承認依頼について 【報告事項】 1. 県医師会報告 (1) 第37回～第39回理事会報告 2. 第3回外来感染対策向上加算カンファレンス（訓練） 3. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第94回收録 4. 第10回学術・生涯教育講演会 5. 第4回入学卒業等認定委員会 【医師連盟】 1. 第51回衆議院議員総選挙 コクバ幸之助氏 選挙区当選
	第22回理事会 〔令和8年2月27日（金）〕 【協議事項】 1. 第231回沖縄県医師会臨時代議員会における質問事項について

理 事 会

2. 令和 8 年度 事業計画（案）について
3. 3/23（月）第 100 回臨時総会上程議案について
4. 入学辞退者に対する授業料等の取り扱いについて
5. 那覇市保健医療審議会委員の推薦について
6. 第 54 回那覇市医療協議会の開催日程について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 37 回～第 41 回理事会報告
2. 第 8 回生活習慣病検診センター運営委員会
3. 令和 7 年度 うつ病対策検討委員会主催「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を訴える企画について
4. 令和 7 年度 在宅医療・介護連携推進事業 第 4 回那覇市地域包括支援センターと急性期病院 退院支援部門との連携研修会～身寄りがない方への支援の連携～
5. 令和 7 年度 在宅医療・介護連携推進事業 第 3 回在宅医療・介護スクラム塾（南部 6 市町・那覇市・浦添市合同 多職種連携研修会）～看護・福祉・法律・倫理の 4 つの視点からセルフ・ネグレクトの方への支援が学べる！～
6. 第 2 回カスタマーハラスメントに対する基本方針策定打合せ会
7. 第 7 回広報委員会
8. 第 2 回学校保健運営委員会
9. 第 5 回入学卒業等認定委員会
10. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 地域包括ちゅいしーじー講習会（沖縄県薬剤師会会員向け）
11. 第 3 回那覇看護専門学校運営委員会
12. 令和 7 年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）市民公開講座
13. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 95 回收録

第 23 回理事会

〔令和 8 年 3 月 13 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向
2. 令和 8 年度 ビアパーティーの会場選定について
3. 4/9（木）学術生涯教育講演会について
4. 5/14（木）学術生涯教育講演会について
5. 介護認定審査会委員の推薦について
6. 令和 8 年度 那覇地区学校保健会の理事推薦について

【報告事項】

1. 県医師会報告
 - (1) 第 42 回理事会報告
 - (2) 第 2 回在宅医療連携拠点会議
2. 第 6 回医療・介護連携運営委員会
3. 第 11 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
4. 第 3 回那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会
5. 令和 7 年度 在宅医療・介護連携推進事業 第 9 回認知症の支援に関する意見交換会
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第 96 回收録

第 24 回理事会

〔令和 8 年 3 月 27 日（金）〕

【協議事項】

1. 会員動向（会費減免に係る確認事項）
2. 那覇市医師会カスタマーハラスメント基本方針の策定について
3. 5/22（金）那覇市「高血圧」医療連携セミナーの共催について
4. 那覇市医師会生活習慣病検診センター 崎原所長の定年再延長について
5. 介護給付費等審査委員会委員の選任依頼について
6. 第 54 回那覇市医療協議会 協議題および出席者について（5/28・木）
7. 那覇市医師会臨時・囑託・パートタイマー職員就業規則の変更について

理 事 会

【報告事項】

1. 第 11 回学術・生涯教育講演会
2. 第 5 回入学卒業等認定委員会および看護師国家試験合格状況
3. 那覇市医師会と沖縄銀行の「医業経営
および承継支援に係る包括連携協定」
締結式
4. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携
推進事業「ていーあんだールール入退
院支援連携コンセンサスブック（第 2
版）」完成報告会
5. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」
第 97 回收録

評 議 員 会

4 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和 7 年 4 月 28 日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：岡本 昌子(オカモト ショウコ)
 生年月日：昭和 38 年 6 月 2 日
 施 設 名：(医) 愛厚会 那覇 NICE 救急
 クリニック

施設所在地：那覇市泉崎 1-9-20

グラビトン 3 階

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 7 年 3 月 1 日

診療科目：麻酔科、内科、その他

出 身 校：山形大学

班 名：開南班

- 2) 氏 名：新垣 勝男(アラカキ カツオ)
 生年月日：昭和 40 年 5 月 4 日
 施 設 名：(医) 寿仁会 沖縄セントラル
 病院

施設所在地：那覇市与儀 1-26-6

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 7 年 4 月 1 日

診療科目：整形外科

出 身 校：琉球大学

班 名：寄宮班

- 3) 氏 名：小林 裕人(コバヤシ ユウジ)
 生年月日：昭和 42 年 8 月 11 日

施 設 名：(医) 輔仁会 田崎病院

施設所在地：那覇市字松川 319

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 7 年 4 月 1 日

診療科目：精神科

出 身 校：防衛医科大学

班 名：安里班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：新垣 碧(アラカキ ミドリ)
 施 設 名：自宅会員
 異動理由：施設異動（はいさいクリニック
 退職）

異動年月日：令和 7 年 3 月 31 日

班 名：崇元寺班

- 2) 氏 名：金城 治(キンジョウ オサム)
 施 設 名：(医) おもと会 大浜第一病院
 異動理由：施設異動（クリニック安里
 より勤務先異動）

会員変更（那医 B・県医 B・日医 B）

異動年月日：令和 7 年 4 月 1 日

班 名：崇元寺班

(3) 退会会員

- 1) 施 設 名：那覇市立病院
 退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日
 班 名：安里班
 以下 2 名

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	徳村 伊織 (トクムラ イオリ)	異動のため	令和 7 年 3 月 31 日
2	照屋 菜々子 (テルヤ ナナコ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日

- 2) 施設名：(医) おもと会 大浜第一病院
 退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日
 班 名：崇元寺班
 以下 5 名

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	棚橋 瑛 (タナハシ ヨウ)	医師会の異動（福井県福井市医師会）	令和 7 年 3 月 31 日
2	前原 陸 (マエハラ リク)	医師会の異動（三重県津市医師会）	令和 7 年 3 月 31 日

評 議 員 会

3	砂川 大輔 (スナカワ ダイスケ)	医師会の異動(愛知県一宮市医師会)	令和7年3月31日
4	江成 萌 (エナリ モエ)	医師会の異動(東京都新宿区医師会)	令和7年3月31日
5	加地 将真 (カチ ショウマ)	医師会の異動(大阪府高槻市医師会)	令和7年3月31日

3) 氏 名：知花 愛里(チバナ アイリ)
 施設名：Dr.Coming
 退会理由：退職
 退会年月日：令和7年4月1日
 班 名：与儀班

(4) その他

- 1) 氏 名：島袋 高志(シマブクロ タカシ)
 施設名：一社) 響ふうりん訪問診療所
 変更内容：施設所在地(移転/泊1-6-1-204 → おもろまち2-11-3)
 班 名：崇元寺班
2. 第10回・第1回学術・生涯教育講演会
3. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
 第7回認知症の支援に関する意見交換会
4. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
 第7回身寄りがない方への意思決定支援研修会
5. 第3回うつ病対策検討委員会
6. 第4回生活習慣病検診センター運営委員会
7. 那覇市医師会那覇空港緊急時対応計画
 および災害医療計画について
8. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第76～77回収録
9. 令和6年度 事業報告書・決算書作成
 及び定期総会までの日程表(案)

班 名：開南班
 2) 氏 名：酒井 一徳(サカイ カズノリ)
 施設名：医) 明康会いろのわクリニック
 (古謝内科医院より名称変更)
 異動理由：会員区分の変更(開設者・管理者交代/那医A・県医A・日医A①)

異動年月日：令和7年5月1日

班 名：開南班

3) 氏 名：古謝 将常(コジャ マサツネ)
 施設名：自宅会員
 異動理由：施設異動(古謝内科医院退職/承継)
 会員区分の変更(開設者・管理者交代/那医B・県医B・日医A②(B))

異動年月日：令和7年5月1日

班 名：開南班

(2) 退会会員

1) 氏 名：国吉 勲(クニヨシ イサオ)
 施設名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和7年3月24日
 班 名：首里・松川班
 2) 氏 名：渡邊 弘樹(ワタナベ ヒロキ)
 施設名：医) 真成(しんせい)会
 ゆずりは訪問診療所

退会理由：退職

退会年月日：令和7年3月31日

班 名：首里・松川班

3) 施設名：沖縄協同病院

班 名：与儀班

以下6名

5 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和7年5月26日(月)〕

1. 会員動向について

(1) 異動会員

- 1) 氏 名：酒井 一徳(サカイ カズノリ)
 施設名：古謝内科医院
 異動理由：施設異動(沖縄協同病院より勤務先異動)
 異動年月日：令和7年4月1日

評 議 員 会

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	栗國 結愛 (アグニ ユメ)	退職	令和7年3月31日
2	大城 哲朗 (オオシロ テツロウ)	退職	令和7年3月31日
3	梶間 了 (カジマ リョウ)	退職	令和7年3月31日
4	鋤先 駿也 (スキサキ シュンヤ)	退職	令和7年3月31日
5	長嶺 大和 (ナガミネ ヤマト)	退職	令和7年3月31日
6	具志堅 結 (グシケン ユイ)	その他 (院外研修)	令和7年4月1日

- 4) 氏 名：宮里 麻美子(ミヤザト マミコ)
 施 設 名：(医) はなの会 たから産婦人科
 退会理由：退職、医師会の異動（南部
 地区医師会）
 退会年月日：令和7年6月1日
 班 名：与儀班
2. 令和6年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業
 第2回那覇市地域包括支援センターと急
 性期病院 退院支援部門との連携研修会
 ～身寄りがない方への支援の連携～
3. 第6回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
4. 那覇市医師会 presents「メディカルカ
 フェ」第78回～第79回收録
5. 第2回学術・生涯教育講演会
6. 第17回那覇市医師会 病診連携懇親会
7. 「第25回那覇市医師会 チャリティー写
 真展」第1回実行委員会報告
8. 第4回広報委員会

6 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和7年6月23日（月）〕

1. 会員動向について
- (1) 入会会員
- 1) 氏 名：東 哲徳(アズマ テツノリ)
 生年月日：昭和21年9月18日
 施 設 名：(医) 陽心会 メディカルプラザ
 大道中央病院
 施設所在地：那覇市字大道123

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和7年4月1日

診療科目：内科

出 身 校：東京医科大学

班 名：安里班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：石井 和博(イシイ カズヒロ)
 施 設 名：(医) おもと会 クリニック安里
 異動理由：施設異動（大浜第一病院よ
 り勤務先異動／管理者交代）

異動年月日：令和7年4月1日

班 名：安里班

- 2) 氏 名：島袋 盛洋(シマブクロ モリヒロ)
 施 設 名：泊こぞくらクリニック
 施設所在地：那覇市泊1-13-16
 異動理由：施設開業（R7.5/15 開業）

施設異動（田崎病院より勤
 務先異動）、会員区分の変更
 （那医 A・県医 A・日医 A ①）

異動年月日：令和7年5月1日

班 名：崇元寺班

- 3) 氏 名：又吉 亮二(マタヨシ リョウジ)
 施 設 名：自宅会員

異動理由：施設異動（又吉内科クリニッ
 ク R7.4/30 閉院）、会員区分
 の変更（那医 B・県医 B・日
 医 A ②（B））

異動年月日：令和7年5月9日

班 名：安里班

- 4) 氏 名：加藤 友美(カトウ トモミ)
 施 設 名：協同にじクリニック

評 議 員 会

異動理由：施設異動（沖縄協同病院より勤務先異動） 異動年月日：令和7年5月13日 班 名：与儀班 5) 氏 名：又吉 嘉伸(マタヨシ ヨシノブ) 施 設 名：自宅会員 異動理由：施設異動（こころクリニック R7.1/31 閉院）、会員区分の変更（那医 B・県医 B・日医 A ② (B)） 異動年月日：令和7年5月31日 班 名：崇元寺班 6) 氏 名：城本 高志(シロモト タカシ) 施 設 名：シーサー通り内科リハビリクリニック 施設所在地：那覇市銘苅 211-17 メディカルプラザめかる 3F 異動理由：施設開業（R7.7/1 開業予定）、施設異動（大浜第一病院より勤務先異動）、会員区分の変更（那医 A・県医 A・日医 A ①） 異動年月日：令和7年6月1日 班 名：崇元寺班 (3) 退会会員 1) 氏 名：屋良 俊太郎(ヤラ シュンタロウ) 施 設 名：沖縄赤十字病院 退会理由：退職、医師会の異動（浦添市医師会） 退会年月日：令和7年4月1日 班 名：与儀班 2) 氏 名：小野 武(オノ タケシ) 施 設 名：沖縄協同病院 退会理由：退職 退会年月日：令和7年5月6日 班 名：与儀班 3) 氏 名：佐藤 眞麟(サトウ マリン) 施 設 名：沖縄赤十字病院 退会理由：退職、医師会の異動（琉球大学医師会） 退会年月日：令和7年5月26日 班 名：与儀班 4) 氏 名：馬場 基男(ハバ モトオ) 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院	退会理由：退職 退会年月日：令和7年5月31日 班 名：崇元寺班 5) 氏 名：二木 志保(フタキ シホ) 施 設 名：こころクリニック 退会理由：退職 退会年月日：令和7年5月31日 班 名：崇元寺班 6) 氏 名：長島 直樹(ナガシマ ナオキ) 施 設 名：医) 寿仁会 沖縄セントラル病院 退会理由：退職、医師会の異動（中部地区医師会） 退会年月日：令和7年6月1日 班 名：寄宮班 7) 氏 名：新垣 智也(シンガキ トモヤ) 施 設 名：那覇市立病院 退会理由：退職、医師会の異動（浦添市医師会） 退会年月日：令和7年6月2日 班 名：安里班 4) その他 1) 氏 名：糸数 修(イトカズ オサム) 施 設 名：医) ウィメンズクリニック 糸数 変更内容：法人化 変更年月日：令和7年5月1日 班 名：崇元寺班 2) 氏 名：潮平 芳樹(シオヒラ ヨシキ) 施 設 名：医) かふう新健幸クリニック 変更内容：法人化 変更年月日：令和7年6月1日 班 名：久茂地班 3) 氏 名：小禄 雅人(オロク マサト) 施 設 名：医) かふう新健幸クリニック 変更内容：法人化 変更年月日：令和7年6月1日 班 名：久茂地班 2. 令和7年度 学校保健講習会（学童健診前講習会） 3. 第1回看護専門学校運営委員会 4. 第1回外来感染対策向上加算カンファレンス準備会 5. 第3回学術・生涯教育講演会
---	---

評 議 員 会

6. 令和7年度 那覇市小中学校定期健診についてアンケート結果
7. 第5回生活習慣病検診センター運営委員会
8. 令和7年度医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）
第1回糖尿病治療検討委員会
9. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」第80回、第81回收録
10. 令和7年度那覇市在宅医療・介護連携推進事業
地域包括ちゅいしーじ講習会（地域包括支援センター大名他）

7 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和7年7月28日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

1) 施 設 名：沖縄協同病院

施設所在地：那覇市古波蔵 4-10-55

入会年月日：令和7年4月1日

班 名：与儀班

以下 10 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	内間 日向 (ウチマ ヒナタ)	平成 12 年 9 月 28 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学
2	佐伯 隆寧 (サエキ リュウヤ)	平成 10 年 8 月 31 日	B	B	C	臨床研修医	国際医療福祉大学
3	妹尾 蓮 (セノオ レン)	平成 12 年 6 月 2 日	B	B	C	臨床研修医	藤田医科大学
4	平良 卓也 (タイラ タクヤ)	平成 5 年 8 月 9 日	B	B	C	臨床研修医	高知大学
5	土屋 堯寛 (ツチヤ タカヒロ)	平成 10 年 1 月 29 日	B	B	C	臨床研修医	宮崎大学
6	中川 詩乃 (ナカガワ シノ)	平成 10 年 11 月 8 日	B	B	C	臨床研修医	国際医療福祉大学
7	中西 リサ (ナカニシ リサ)	平成 3 年 9 月 25 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学
8	福井 幸輝 (フクイ コウキ)	平成 8 年 3 月 26 日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学
9	外間 匠 (ホカマ タクミ)	平成 12 年 2 月 16 日	B	B	C	臨床研修医	九州大学
10	前田 絢香 (マエダ アヤカ)	平成 6 年 1 月 3 日	B	B	C	臨床研修医	杏林大学

2) 施 設 名：沖縄赤十字病院

施設所在地：那覇市与儀 1-3-1

入会年月日：令和7年4月1日

班 名：与儀班

以下 6 名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	石丸 鈴夏 (イシマル スズカ)	平成 12 年 9 月 16 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	産業医科大学
2	上間 貞透 (ウエマ サダト)	平成 11 年 7 月 21 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	琉球大学

評 議 員 会

3	岡村 健太郎 (オカムラ ケンタロウ)	平成 11 年 2 月 4 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	琉球大学
4	武村 桃子 (タケムラ モモコ)	平成 12 年 10 月 17 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	宮崎大学
5	前川 真穂 (マエカワ マホ)	平成 13 年 3 月 13 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	東京医科大学
6	村上 大地 (ムラカミ ダイチ)	平成 11 年 4 月 23 日	B	C	A ^② (C)	臨床研修医	琉球大学

3) 氏 名：外間 晶子(ホカマ アキコ)

生年月日：昭和 35 年 11 月 25 日

施 設 名：那覇市立病院

施設所在地：那覇市古島 2-31-1

会員区分：那医 B・県医 C・日医 B

入会年月日：令和 7 年 7 月 1 日

診療科目：脳神経外科

出 身 校：北里大学

班 名：安里班

4) 氏 名：富村 賢志(トミムラ ヤスシ)

生年月日：昭和 38 年 12 月 25 日

施 設 名：(医) 真成会 ゆずりは訪問診療所

施設所在地：那覇市首里金城町 3-32

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和 7 年 7 月 1 日

診療科目：無

出 身 校：琉球大学

班 名：首里・松川班

5) 氏 名：儀間 貴恵(ギマ キエ)

生年月日：昭和 49 年 4 月 17 日

施 設 名：貴恵女性のクリニック(R7.7/1 開業)

施設所在地：那覇市銘苅 211-17
メディカルプラザめかる 2F

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 7 年 7 月 1 日

診療科目：産婦人科、婦人科

出 身 校：琉球大学

班 名：崇元寺班

6) 氏 名：小渡 貴司(オド タカシ)

生年月日：昭和 55 年 10 月 20 日

施 設 名：(医) 好縁(こうえん) 会
那覇セントラルクリニック

施設所在地：那覇市鏡原町 10-3

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 7 年 7 月 1 日

診療科目：脳神経内科

出 身 校：宮崎大学

班 名：小禄班

(2) 退会会員

1) 氏 名：柳田 明希(ヤナギタ アキ)

施 設 名：(医) 祥杏会 おもろまちメディカルセンター

退会理由：退職

退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日

班 名：崇元寺班

2) 氏 名：當山 晃平(トウヤマ コウヘイ)

施 設 名：沖縄赤十字病院

退会理由：退職、医師会の異動(琉球大学医師会)

退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

3) 氏 名：宮本 瑞己(ミヤモト ミズキ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：退職

退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

4) 氏 名：国吉 孝夫(クニヨシ タカオ)

施 設 名：(医) 祥杏会 おもろまちメディカルセンター

退会理由：退職

退会年月日：令和 7 年 4 月 30 日

班 名：崇元寺班

5) 氏 名：嘉陽 真美(カヨウ マミ)

施 設 名：沖縄協同病院

退会理由：医師会の異動(南部地区医師会)

退会年月日：令和 7 年 6 月 30 日

班 名：与儀班

評 議 員 会

- 6) 氏 名：山本 哲生(ヤマモト テツオ)
 施 設 名：自衛隊那覇病院
 退会理由：異動のため
 退会年月日：令和 7 年 7 月 31 日
 班 名：小禄班
2. 検診部からの検査資材の有償化について
3. 第 4 回医療・介護連携運営委員会
4. 第 1 回入学卒業等認定委員会
5. 第 7 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」
 第 82 ～ 83 回収録
7. 第 1 回那覇市在宅医療・介護連携支援
 ネットワーク協議会
8. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業
 第 1 回在宅医療・介護スクラム塾（多
 職種連携研修会）
9. 第 4 回 学術・生涯教育講演会
10. 8 月度評議員会の開催について

9 月 度 評 議 員 会 議 事 録 [令和 7 年 9 月 22 日 (月)]

1. 会員動向について
- (1) 入会会員
- 1) 氏 名：新垣 基(アラカキ モトイ)
 生年月日：平成 9 年 5 月 15 日
 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
 施設所在地：那覇市天久 1000
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会年月日：令和 7 年 7 月 25 日
 診療科目：整形外科
 出 身 校：琉球大学
 班 名：崇元寺班
- 2) 氏 名：仲田 力次(ナカダ リキジ)
 生年月日：昭和 63 年 9 月 1 日
 施 設 名：クララ美容皮膚科 那覇院
 施設所在地：那覇市三原 1-26-1
 メゾンみはら 1F
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会年月日：令和 7 年 8 月 1 日
 診療科目：皮膚科、その他
 出 身 校：琉球大学
 班 名：壺屋班

- 3) 氏 名：豊見山 麻未(トミヤマ マミ)
 生年月日：昭和 62 年 1 月 31 日
 施 設 名：医) 友英 (ともえ) 会 友寄
 クリニック
 施設所在地：那覇市泉崎 2-2-6
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会年月日：令和 7 年 8 月 1 日
 診療科目：消化器内科 (胃腸内科)
 出 身 校：琉球大学
 班 名：開南班
- 4) 氏 名：坂本 啓彰(サカモト ノブアキ)
 生年月日：昭和 37 年 4 月 15 日
 施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院
 施設所在地：那覇市字大道 123
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会年月日：令和 7 年 9 月 1 日
 診療科目：内科
 出 身 校：東京医科大学
 班 名：安里班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：山本 明(ヤマモト アキラ)
 施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院
 異動理由：会員区分の変更 (管理者交
 代 / 那医 B・県医 B・日医
 A ② (B))
 異動年月日：令和 7 年 4 月 1 日
 班 名：安里班
- 2) 氏 名：金城 唯(キンジョウ ユイ)
 施 設 名：医) ももの会 仲地レディー
 スクリニック
 異動理由：施設異動 (たから産婦人科
 退職)
 異動年月日：令和 7 年 8 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 3) 氏 名：仲原 靖夫(ナカハラ ヤスオ)
 施 設 名：自宅会員
 異動理由：施設異動 (仲原漢方クリニッ
 ク R7.8/30 閉院)
 会員区分の変更 (那医 B・
 県医 B・日医 A ② (B))
 異動年月日：令和 7 年 9 月 1 日
 班 名：牧志班

評 議 員 会

(3) 退会会員

- 1) 施 設 名：那覇市立病院
 班 名：安里班
 以下 7 名

No.	氏 名	退会理由	退会日
1	宮城 遥 (ミヤギ ハルカ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
2	山口 ほのか (ヤマグチ ホノカ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
3	蟻川内 貴大 (ケラカワウチ タカヒロ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
4	莊 裕翔 (ソウ ヒロカ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
5	大城 結衣 (オオシロ ユイ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
6	卯田 一汐 (ウダ イッセキ)	退職	令和 7 年 3 月 31 日
7	尾田 全 (オダ ゼン)	退職	令和 7 年 3 月 31 日

- 2) 氏 名：友利 麗 (トモリ レイ)
 施 設 名：沖縄赤十字病院
 退会理由：退職、医師会の異動（浦添市
 医師会）

退会年月日：令和 7 年 3 月 31 日

班 名：与儀班

- 3) 氏 名：仲宗根 朝洋(ナカソネ トモヒロ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去

退会年月日：令和 7 年 5 月 12 日

班 名：崇元寺班

- 4) 氏 名：宇高 憲吾(ウダカ ケンゴ)
 施 設 名：医) 真成会 ゆずりは訪問診
 療所

退会理由：退職

退会年月日：令和 7 年 6 月 30 日

班 名：首里・松川班

2. 第 1 回 外来感染対策向上加算に関する
 カンファレンス
 3. 第 25 回チャリティー写真展
 (表敬訪問 (PR 活動)、オープニングセ
 レモニー、レセプション)
 4. 那覇市医師会ピアパーティー IN ロワ
 ジールホテル 2025

5. 第 6 回生活習慣病検診センター運営委
 員会

6. 第 5 回・第 6 回学術・生涯教育講演会

7. 第 8 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会

8. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業

第 3 回那覇市地域包括支援センターと
 急性期病院（退院支援部門）との連携
 研修会

～身寄りがない方への支援の連携～

9. 那覇市医師会 presents「メディカルカ
 フェ」第 84 ～ 85 回収録

10. 那覇市医師会と琉球銀行の「医療承継
 等に関する連携協定」締結式

10 月度 評議員会 議事録

〔令和 7 年 10 月 27 日 (月)〕

1. 会員動向について

- (1) 入会会員

- 1) 氏 名：河野 修一(カワノ シュウウチ)

生年月日：昭和 53 年 5 月 18 日

施 設 名：自衛隊那覇病院

施設所在地：那覇市当間 301

会員区分：那医 B・県医 C・日医 B

評 議 員 会

入会年月日：令和 7 年 10 月 1 日
 診療科目：呼吸器内科、内科
 出身校：防衛医科大学校
 班 名：小禄班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：嘉陽 宗隆(カヨウ ムネタカ)
 施設名：自宅会員
 異動理由：施設異動（クリニック安里退職）

異動年月日：令和 7 年 10 月 1 日
 班 名：安里班

(3) 退会会員

- 1) 氏 名：花城 清剛(ハナシロ セイゴウ)
 施設名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 5 月 7 日
 班 名：首里・松川班
- 2) 氏 名：島袋 高志(シマブクロ タカシ)
 施設名：一社) 響ふうりん訪問診療所
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 7 年 7 月 11 日
 班 名：崇元寺班
- 3) 氏 名：國吉 徹(クニヨシ トオル)
 施設名：医) 禄寿会 小禄病院
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 9 月 1 日
 班 名：小禄班
- 4) 氏 名：平良 雅人(タイラ マサヒト)
 施設名：医) 天仁会 天久台病院
 退会理由：退職
 退会年月日：令和 7 年 11 月 30 日
 班 名：崇元寺班

2. 令和 7 年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）
 第 1 回糖尿病講演会
3. 第 1 回入学卒業等認定委員会
4. 第 2 回糖尿病治療検討委員会
5. 第 5 回広報委員会
6. 第 7 回生活習慣病検診センター運営委員会
7. 第 1 回医療 DX 推進委員会
8. 第 25 回「チャリティー写真展（基金贈呈式、ナイスタイトル賞）」
9. 第 7 回学術・生涯教育講演会

10. 那覇市医師会 presents「メディカルカフェ」
 第 86 ～ 87 回収録
11. 11 月度評議員会の開催について

11 月度 評議員会 議事録

〔令和 7 年 12 月 8 日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

- 1) 氏 名：仲村 理恵(ナカムラ リエ)
 生年月日：昭和 59 年 2 月 22 日
 施設名：那覇市立病院
 施設所在地：那覇市古島 2-31-1
 会員区分：那医 B・県医 C
 入会年月日：令和 7 年 10 月 1 日
 診療科目：産婦人科
 出身校：琉球大学
 班 名：安里班

- 2) 氏 名：石垣 昌伸(イシガキ マサノブ)
 生年月日：昭和 37 年 2 月 25 日
 施設名：医) おもと会 大浜第一病院
 施設所在地：那覇市天久 1000
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
 入会年月日：令和 7 年 10 月 1 日
 診療科目：呼吸器内科
 出身校：金沢医科大学
 班 名：崇元寺班

(2) 異動会員

- 1) 氏 名：東 哲徳(アズマ テツノリ)
 施設名：医) 陽心会 メディカルプラザ大道中央病院
 異動理由：会員区分の変更（管理者交代 / 那医 B・県医 B・日医 A ② (B)）

異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班

- 2) 氏 名：高良 健(タカラ タケシ)
 施設名：医) 陽心会 メディカルプラザ大道中央病院
 異動理由：施設異動（大道中央病院より勤務先異動）那医 A・県医 A・日医 A ①

異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班

評 議 員 会

- 3) 氏 名：小嶺 幸弘(コミネ ユキヒロ)
 施 設 名：(医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院
 異動理由：施設異動（大道中央病院より勤務先異動）那医 B・県医 B・日医 A ② (B)
 異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 4) 氏 名：玉城 一 (タマキ ハジメ)
 施 設 名：(医) 陽心会 大道中央病院
 異動理由：会員区分の変更（管理者交代 / 那医 A・県医 A・日医 A ①)
 異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 5) 氏 名：山根 邦夫(ヤマネ クニオ)
 施 設 名：(医) 城南会 小禄みなみ診療所
 異動理由：施設異動（松城クリニック R7.8/31 閉院）那医 A・県医 A・日医 A ①
 異動年月日：令和 7 年 8 月 8 日
 班 名：小禄班
- 6) 氏 名：仲田 聡子(ナカダ サトコ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 異動理由：施設異動(オリブ山病院 退職) 那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 異動年月日：令和 7 年 9 月 1 日
 班 名：与儀班
- 7) 氏 名：石井 和博(イシイ カズヒロ)
 施 設 名：(医) おもと会 大浜第一病院
 異動理由：施設異動（クリニック安里 R7.10/31 閉院）
 会員区分の変更（那医 B・県医 B・日医 A ② (B)）
 異動年月日：令和 7 年 11 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 8) 氏 名：石井 民子(イシイ タミコ)
 施 設 名：(医) おもと会 プレモ在宅クリニック (R7.11/1 開院)
 施設所在地：那覇市天久 1000 ANNEX 3F
 異動理由：施設異動（大浜第一病院より勤務先異動）
 会員区分の変更（那医 A・県医 A・日医 A ①)
 異動年月日：令和 7 年 11 月 1 日

- 班 名：崇元寺班
- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：横矢 隆宏(ヨコヤ タカヒロ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動（南部地区医師会）
 退会年月日：令和 7 年 9 月 30 日
 班 名：与儀班
- 2) 氏 名：大仲 良一(オオナカ ヨシイチ)
 施 設 名：(医) 寿仁会 沖縄セントラル病院
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 10 月 9 日
 班 名：寄宮班
- 3) 氏 名：糸数 健(イトカズ ツヨシ)
 施 設 名：(医) がじまるの会 糸数病院
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 10 月 12 日
 班 名：崇元寺班
- 4) 氏 名：金城 和夫(キンジョウ カズオ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 10 月 25 日
 班 名：安里班
- 5) 氏 名：與儀 喜邦(ヨギ ヨシクニ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：一身上の都合
 退会年月日：令和 7 年 10 月 31 日
 班 名：首里・松川班
- 6) 氏 名：奥村 須江子(オクムラ スエコ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動（南部地区医師会）
 退会年月日：令和 7 年 10 月 31 日
 班 名：与儀班
2. 高齢者救急における病病連携のあり方に関する意見交換会（事前会議）
3. 第 2 回入学卒業認定委員会
4. 第 2 回看護専門学校運営委員会
5. 第 9 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 第 2 回 外来感染対策向上加算に関するカンファレンス

評 議 員 会

7. 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
地域包括ちゅいしーじー講習会
8. 第2回医療・介護連携運営委員会
9. 第1回学校保健運営委員会
10. 令和7年度 特定健診及び各がん検診
(胃・大腸・肺・乳・子宮) 精度管理報告会
11. 第2回那覇市在宅医療・介護連携支援
ネットワーク協議会
12. 令和7年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第8回認知症の支援に関する意見交換会
13. 那覇市医師会presents「メディカルカフェ」
第88、89回収録
14. 第8回学術・生涯教育講演会

15. 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖尿病対策事業）
第2回 糖尿病講演会
16. 第6回広報委員会
17. 12月度評議員会の開催について

1 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和8年1月26日（月）〕

(1) 入会会員

- 1) 施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
施設所在地：那覇市天久 1000
入会年月日：令和7年4月1日
班 名：崇元寺班
以下4名

No.	氏 名	生年月日	会員区分			診療科目	出身校
			那	県	日		
1	岡野 安那 (オカノ ヤスナ)	平成3年10月22日	B	B	C	臨床研修医	岩手医科大学
2	山崎 香織 (ヤマザキ カオリ)	平成12年12月4日	B	B	C	臨床研修医	藤田医科大学
3	平野 友也 (ヒラノ ユウヤ)	平成6年4月7日	B	B	C	臨床研修医	杏林大学
4	武島 義一 (タケシマ ヨシカズ)	平成7年8月30日	B	B	C	臨床研修医	琉球大学

- 2) 氏 名：狩俣 かおり(カリマタ カオリ)
生年月日：昭和46年9月14日
施 設 名：沖縄赤十字病院
施設所在地：那覇市与儀 1-3-1
会員区分：那医 B・県医 C・日医 A ②(B)
入会年月日：令和7年5月1日
診療科目：血液内科、内科
出 身 校：山梨医科大学
班 名：与儀班
- 3) 氏 名：中村 紀彦(ナカムラ ノリヒコ)
生年月日：昭和35年3月28日
施 設 名：医) 禄寿会 小禄病院
施設所在地：那覇市小禄 547-1
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
入会年月日：令和7年11月1日
診療科目：その他
出 身 校：秋田大学
班 名：小禄班

- 4) 氏 名：東田 太郎(ヒガシダ タロウ)
生年月日：昭和42年5月24日
施 設 名：医) ももの会 仲地レディース
クリニック
施設所在地：那覇市安謝 1-20-16
会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
入会年月日：令和7年12月1日
診療科目：産婦人科、産科、婦人科
出 身 校：神戸大学
班 名：崇元寺班
- 5) 氏 名：Ajalli Rahim(アジャリ ラヒム)
生年月日：昭和42年3月25日
施 設 名：医) おもと会 大浜第一病院
施設所在地：那覇市天久 1000
会員区分：那医 B・県医 B・日医 B
入会年月日：令和7年12月1日
診療科目：糖尿病内科（代謝内科）
出 身 校：シェヒド・ベヘシティ大学

評 議 員 会

- 班 名：崇元寺班
- 6) 氏 名：我那覇 司(ガナハ ツカサ)
 生年月日：昭和 53 年 8 月 5 日
 施 設 名：がなは頭痛脳神経クリニック
 (R8.1/7 新規開業)
 施設所在地：那覇市三原 1-28-12
 会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①
 入会年月日：令和 8 年 1 月 1 日
 診療科目：脳神経外科
 出 身 校：藤田医科大学
 班 名：壺屋班
- (2) 異動会員
- 1) 氏 名：高良 健(タカラ タケシ)
 施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院
 異動理由：施設異動(大道中央病院よ
 り勤務先異動) 那医 A・県医
 A・日医 A ①
 異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 2) 氏 名：小嶺 幸弘(コミネ ユキヒロ)
 施 設 名：医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院
 異動理由：施設異動(大道中央病院よ
 り勤務先異動) 那医 B・県医
 B・日医 A ② (B)
 異動年月日：令和 7 年 7 月 1 日
 班 名：安里班
- 3) 氏 名：仲田 聡子(ナカダ サトコ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 異動理由：施設異動(オリブ山病院 退職)
 那医 B・県医 B・日医 A ② (B)
 異動年月日：令和 7 年 9 月 1 日
 班 名：与儀班
- 4) 氏 名：稲田 隆司(イナダ タカシ)
 施 設 名：自宅会員
 異動理由：施設異動 (H & B クリニック
 沖縄 R7.12/25 閉院)
 会員区分の変更(那医 B・
 県医 B・日医 A ② (B))
 異動年月日：令和 8 年 1 月 1 日
 班 名：若狭班
- 5) 氏 名：仲本 昌一(ナカモト マサカズ)
 施 設 名：医) 一文会 仲本内科・小児科

- 異動理由：会員区分の変更(管理者交代
 / 那医 B・県医 B・日医 A ②
 (B))
 異動年月日：令和 8 年 1 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 6) 氏 名：仲本 昌文(ナカモト マサフミ)
 施 設 名：医) 一文会 仲本内科・小児科
 異動理由：会員区分の変更(管理者交代
 / 那医 A・県医 A・日医 A ①)
 異動年月日：令和 8 年 1 月 1 日
 班 名：崇元寺班
- 7) 氏 名：安藤 美恵(アンドウ フミエ)
 施 設 名：アンディーノこども診療所
 (R8 年 3 月 新規開業)
 施設所在地：那覇市国場 1177-3
 カテラメディカルビル 1F
 異動理由：施設異動(沖縄協同病院 退職)
 会員区分の変更(那医 A・
 県医 A・日医 A ①)
 異動年月日：令和 8 年 3 月 1 日
 班 名：与儀班
- (3) 退会会員
- 1) 氏 名：横矢 隆宏(ヨコヤ タカヒロ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動(南部地区医
 師会)
 退会年月日：令和 7 年 9 月 30 日
 班 名：与儀班
- 2) 氏 名：金城 和夫(キンジョウ カズオ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 10 月 25 日
 班 名：安里班
- 3) 氏 名：奥村 須江子(オクムラ スエコ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動(南部地区医
 師会)
 退会年月日：令和 7 年 10 月 31 日
 班 名：与儀班
- 4) 氏 名：白石 祐之(シライシ マサユキ)
 施 設 名：医) 伊良波会いらはクリニック
 退会理由：退職、医師会の異動(浦添市
 医師会)

評 議 員 会

退会年月日：令和 7 年 11 月 9 日

班 名：小禄班

5) 氏 名：宜保 好彦(ギボ ヨシヒコ)

施 設 名：自宅会員

退会理由：ご逝去

退会年月日：令和 7 年 12 月 3 日

班 名：若狭班

6) 氏 名：平良 真希子(タイラ マキコ)

施 設 名：こくば皮フ科

退会理由：一身上の都合

退会年月日：令和 7 年 12 月 31 日

班 名：与儀班

2. 第 1 回禁煙推進委員会

3. 第 16 回禁煙推進パレードについて

4. 第 1 回在宅医療に必要な連携を担う拠点会議

5. 沖縄県総合防災訓練共催（那覇市総合防災訓練）

6. 第 1 回うつ病対策検討委員会（ラジオ番組打ち合わせ会）

7. 令和 7 年度 那覇空港航空機事故対処総合訓練

8. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

ハッピーアイランド特別番組『人生会議スペシャル』

9. 令和 7 年度 那覇市在宅ケアネット『大懇親会』

10. 第 1 回 高齢者救急対策委員会

11. 那覇市医師会アットホーム懇親会

12. 令和 7 年度那覇市在宅医療・介護連携推進事業

第 2 回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会）

福法倫が斬る!!「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

13. 第 2 回 医療 DX 推進委員会

14. 那覇南部合同病診連携懇親会実行委員会（南部地区医師会と共催）

15. 医療連携体制推進事業(糖尿病対策事業) 市民公開講座（2/21・土）事前打合せ

16. 那覇市医師会presents「メディカルカフェ」 第 90～92 回収録

17. 第 9 回学術・生涯教育講演会

18. 2 月度評議員会の開催日並びに令和 7 年度補正予算、令和 8 年度事業計画および予算編成日程表（案）

19. 令和 8 年 4 月からの評議員会の開始時間について

2 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和 8 年 3 月 2 日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

1) 氏 名：山里 将仁(ヤマザト マサヒト)

生年月日：昭和 30 年 8 月 14 日

施 設 名：医) 真成会 ゆずりは訪問診療所

施設所在地：那覇市首里金城町 3-32

会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)

入会年月日：令和 7 年 9 月 1 日

診療科目：小児外科、外科

出 身 校：大阪大学

班 名：首里・松川班

2) 氏 名：海江田 保彦(カイエダ ヤスヒコ)

生年月日：昭和 51 年 5 月 23 日

施 設 名：医) ココナッツ会 めおとばしクリニック

施設所在地：那覇市前島 3-21-18

スプレットエム 2F・3F

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 8 年 2 月 1 日

診療科目：精神科

出 身 校：埼玉医科大学

班 名：牧志班

3) 氏 名：上原 貴行(ウエハラ タカユキ)

生年月日：昭和 54 年 3 月 18 日

施 設 名：うえはら耳鼻咽喉科
鼻とにのいのクリニック

(R8 年 3 月 新規開業)

施設所在地：那覇市国場 1177-3

カテラメディカルビル 2F

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和 8 年 3 月 1 日

診療科目：耳鼻咽喉科

出 身 校：琉球大学

班 名：与儀班

評 議 員 会

4) 氏 名：新里 学(シンザト マナブ)
 生年月日：昭和 50 年 1 月 19 日
 施 設 名：沖縄協同病院
 施設所在地：那覇市古波蔵 4-10-55
 会員区分：那医 B・県医 B・日医 A ②(B)
 入会年月日：令和 8 年 4 月 1 日
 診療科目：眼科
 出 身 校：琉球大学
 班 名：与儀班

(2) 退会会員

1) 氏 名：東 哲徳(アズマ テツノリ)
 施 設 名：(医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院

退会理由：退職
 退会年月日：令和 7 年 9 月 30 日
 班 名：安里班

2) 氏 名：新垣 碧(アラカキ ミドリ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：医師会の異動（中部地区医
 師会）

退会年月日：令和 7 年 9 月 30 日
 班 名：崇元寺班

3) 氏 名：仲田 聡子(ナカダ サトコ)
 施 設 名：沖縄協同病院
 退会理由：医師会の異動（南部地区医
 師会）

退会年月日：令和 7 年 10 月 31 日
 班 名：与儀班

4) 氏 名：仲地 紀正(ナカチ キセイ)
 施 設 名：(医) ももの会 仲地レディース
 クリニック

退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 11 月 29 日
 班 名：久茂地班

5) 氏 名：坂本 啓彰(サカモト ノブアキ)
 施 設 名：(医) 陽心会 メディカルプラ
 ザ大道中央病院

退会理由：退職
 退会年月日：令和 7 年 12 月 15 日
 班 名：安里班

6) 氏 名：佐久本 哲男(サクモト テツオ)
 施 設 名：自宅会員
 退会理由：ご逝去
 退会年月日：令和 7 年 12 月 28 日

班 名：崇元寺班

7) 氏 名：國吉 宣男(クニヨシ ノブオ)
 施 設 名：(医) ココナッツ会 めおとばし
 クリニック

退会理由：退職
 退会年月日：令和 8 年 1 月 31 日
 班 名：牧志班

2. 第 10 回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
 3. 第 2 回 うつ病対策検討委員会（ラジオ
 番組打合せ会）

4. 令和 7 年度うつ病対策検討委員会
 「ラジオ番組」にて『自殺対策対応』を
 訴える企画について

5. 第 1、2 回カスタマーハラスメントに対
 する基本方針検討会議

6. 第 1 回病診連携委員会

7. 電子処方箋プロジェクトに関する意見
 交換会

8. 沖縄銀行との医業承継連携協定締結に
 向けた調整会

9. 那覇市医師会 presents「メディカルカ
 フェ」第 93 回、第 94 回收録

10. 第 3 回 外来感染対策向上加算に関する
 カンファレンス（訓練）

11. 第 10 回 学術・生涯教育講演会

12. 第 8 回生活習慣病検診センター運営委
 員会

13. 第 4 回・5 回入学卒業認定委員会

14. 令和 7 年度 在宅医療・介護連携推進
 事業

第 4 回那覇市地域包括支援センターと
 急性期病院 退院支援部門との連携研修会
 ～身寄りがない方への支援の連携～

15. 令和 7 年度 在宅医療・介護連携推進
 事業

第 3 回在宅医療・介護スクラム塾（南
 部 6 市町・那覇市・浦添市合同多職種
 連携研修会）

～看護・福祉・法律・倫理の 4 つの視
 点からセルフ・ネグレクトの方への支
 援が学べる！～

16. 第 7 回広報委員会

17. 令和 7 年度 那覇市在宅医療・介護連
 携推進事業

評 議 員 会

地域包括ちゅいしーじー講習会（沖縄
県薬剤師会・会員向け）

18. 第2回学校保健運営委員会

19. 第3回看護専門学校運営委員会

施設名：自宅会員

異動理由：会員区分の変更

（ごきげん整形クリニック 管
理者交代 / 那医 B・県医 B・
日医 A ②（B））

異動年月日：令和8年4月1日

班 名：寄宮班

2. 令和7年度 医療連携体制推進事業（糖
尿病対策事業）市民公開講座
3. 那覇市医師会 presents「メディカルカ
フェ」第95回、第96回收録
4. 第6回 医療・介護連携運営委員会
5. 第11回那覇市在宅療養支援診療所連絡会
6. 第3回 那覇市在宅医療・介護連携支援
ネットワーク協議会
7. 令和7年度在宅医療・介護連携推進事業
第9回認知症の支援に関する意見交換会
8. 令和7年度 補正収支予算書（案）
 - ①事務局
 - ②生活習慣病検診センター検診事業
 - ③生活習慣病検診センター検査事業
 - ④那覇看護専門学校

3 月 度 評 議 員 会 議 事 録

〔令和8年3月23日（月）〕

1. 会員動向について

(1) 入会会員

1) 氏 名：早川 友梨（ハヤカワ ユリ）

生年月日：平成9年3月30日

施設名：沖縄協同病院

施設所在地：那覇市古波蔵 4-10-55

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和7年10月2日

診療科目：その他、麻酔科

出身校：東京医科大学

班 名：与儀班

2) 氏 名：濱川 伯楽（ハマカワ ハクラク）

生年月日：昭和56年4月20日

施設名：安座間産婦人科

施設所在地：那覇市真嘉比 1-21-17

会員区分：那医 B・県医 B・日医 B

入会年月日：令和8年3月16日

診療科目：産科、産婦人科、婦人科

出身校：香川大学

班 名：安里班

3) 氏 名：比嘉 勝一郎（ヒガ ショウイチロウ）

生年月日：昭和51年6月3日

施設名：ごきげん整形クリニック

施設所在地：那覇市長田 1-24-26 3F

会員区分：那医 A・県医 A・日医 A ①

入会年月日：令和8年4月1日

診療科目：整形外科

出身校：琉球大学

班 名：寄宮班

(2) 異動会員

1) 氏 名：加藤 友美（カトウ トモミ）

施設名：(医) 明康会 いろのわクリニック

異動理由：施設異動（沖縄協同病院 退職）

異動年月日：令和8年3月15日

班 名：開南班

2) 氏 名：富山 聡（トミヤマ サトシ）